



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 21 日

要請番号(JL 515-11-A-11)		調査者名: 岸 隆司			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ケニア	職種 PCインストラクター (コード 6452) 指導科目	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) PC Instructor 指導科目(英)			1 23 / 3	年 月 から
				2 23 / 4	
			3 /		
開発課題 貧困削減に資する人材育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ジェンダー・児童・社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Gender, Children and Social Development				
	2) 配属先名 (日本語) エンブ職業訓練センター (英語) Embu Rural Vocational Rehabilitation Center				
	3) 任地 イースタン州エンブ県エンブ 首都(ナイロビ)から 北 方向 120 Km 主要都市(ティカ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1973年に設立された障がい者及び健常者を対象とした職業訓練センター。収容人数100名のドミトリーを有する。 年間予算は約130万円。生徒は木工(男性)、服飾(女性)、革加工及びコンピュータの基礎を学ぶ。ILO (International Labor Organization 国際労働機関)からの支援を得ていたが現在は外部からの支援はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターは市内から通学する生徒を集めるためコンピュータクラスを設置し、3か月コースのパッケージとして開始する予定である。現在コンピュータを指導できるスタッフが1名のみであり、学内の生徒のみへの指導にとどまっている。ボランティアを受け入れることによりコンピュータルームの効果的な利用と学内の活性化に結び付けたいことから要請が挙げた。学校は障がい者に社会参加機会を提供することを目標としている。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先スタッフと協力し以下の活動を行う。 ・初心者へのコンピュータ導入 Windows OS についての指導 ・ワード、エクセル、アクセス、パワーポイント等のアプリケーション指導 ・インターネット、E-mailの利用方法 ・学校行事への協力				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップ10台				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー1名、 コンピュータインストラクター1名 その他スタッフ12名 生徒17~35歳		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レバ: C) <input type="checkbox"/> (レバ:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由:(配属先の提示条件)理由:()理由:()				
活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			研修等 H a	形態	現職教員特別参加制度 x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(高原) 気温(10-30℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(JL 515 - 11 - A - 16)

調査者名: 阿部 昌宏

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 PCインストラクター 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) PC Instructor 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	/

開発課題 民間セクターの開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) モイ中等学校 ビル-uri (英語) Moi High School, Mbiruri
	3) 任地 イースタン州エンブ県ルネエンジェス 首都(ナイロビ)から 北東 方向 200 Km 主要都市(エンブ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1965年に設立された全寮制の公立中等学校。2000年までは男女共学であったが、2001年から男子のみの生徒を受け入れている。新年度は1月から始まり年3学期制である。日本の中学校と高校をあわせた学校に相当し、4年制で生徒数約600名。現在、各学年3クラスの12クラスになる。教師数35名。年間予算は約1800万円で運営している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、ケニアにおいてコンピュータの普及が目覚しく、また重要性が高くなっており、標記学校においてもコンピュータ科目の人気は高い。同校では、全生徒に対する基礎的PC操作指導を目指すものの指導者不足から、その実施には至っていない。PC操作指導は、シラバスに沿って国家試験受験に対応しての授業を行っている。前任者は、生徒330名に対するシラバスに沿った授業のほか、実践的PC操作に必要な技術の指導を重点的に行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 PC学科生徒に対し、主に以下の項目におけるコンピュータの理論と実習の指導を行う。 ・アプリケーションソフトの指導 (Word, Excel, Power Point, Access, Publisher) ・インターネット、メールの紹介 また、教師間のPC普及も進んでいるため、授業へのPC活用を目的とする教師に対するPC技術指導も期待される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ15台 (Windows XP10台、Windows ME5台)、レーザープリンター1台、インクジェットプリンター1台

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員35名、うちコンピュータ教師1名(大学卒、20歳代、男性)	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) () 学歴理由:(同僚と同等の学歴があることが望まれる。) ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由:(生徒、教師に対する指導を行うため。) 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(高原) 気温(10~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(JL 524 - 11 - A - 26)		調査者名: 大原 健治				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 PCインストラクター (コード 6452)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) PC Instructor			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				
開発課題 基礎教育の拡充						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Technology					
	2) 配属先名 (日本語) カスング教員養成校 (英語) Kasungu Teacher Training College					
	3) 任地 カスング 首都(リロングウェ)から 北 方向 210 Km 主要都市(カスング)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当校は、マラウイ中部に位置する教員養成校で、現在約800名の学生が在籍している。年間予算は約1億円。様々な海外の団体からボランティアが派遣されている。これまで体育や小学校教諭隊員が派遣されてきた。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カスング教員養成校では、コンピュータ教室が開設されており、ほぼ全ての学生に対してワードやエクセルの使用などの基本トレーニングを行っている。現在は、専門知識を持たない教員2名が授業を受け持っているが、専門教育を受けていないため実施している授業内容は不十分であり、また、全学生にトレーニングを行うには教員数も足りないため、今回の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 学生に対してコンピュータソフト(MS-Word, Excel等)の使用法を指導する。 2. 同僚コンピュータ担当の教員に対して技術指導を行う。 3. 教員に対する指導も行う 4. コンピュータ教室の保守(ウィルス対策、ハードウェア/ネットワークのメンテナンスなど)についても期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ約20台、プロジェクター					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コンピュータ担当教員2名(男性)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由:() ・学歴(大卒) () 学歴理由:(大卒が教員の条件であるため) ・経歴(実務経験) (2年以上) 経歴理由:(教員への指導も行うため) 理由:() 理由:()					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			a		◎	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地域	気候(サバンナ) 気温(15-35℃位)		電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)	水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)		
	電話(□インターネット可 □通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 □なし)					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 23 日

要請番号(JL 524 - 11 - A - 27)

調査者名: 大原 健治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 PCインストラクター 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) PC Instructor 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
年 月 日から					

開発課題 マラウイ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 障がい者高齢者省 (受入機関名)(英語) Ministry of Persons with Disabilities and the Elderly
	2) 配属先名 (日本語) マラウイ障がい者評議会 (英語) Malawi Council for the Handicapped
	3) 任地 リロングウェ 首都(リロングウェ)から 北 方向 0 Km 主要都市(リロングウェ中心部)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1971年に設立された障がい者支援に関する独立行政法人が運営するトレーニングセンター。センターでは 経理、村落開発、HIV/AIDSマネジメント、コンピュータ、秘書、洋裁の6コースを実施している。予算は約1,200万 円で、ほぼ全額が政府からの支給となっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コンピュータコースでは、2週間から6ヶ月の研修コースを定期的実施しており、現在は約20名が受講している。 講師は、臨時講師2名のみで、現在常勤講師を募集している。講師のコンピュータに関する知識及び技術力は学生 に指導するには十分でなく、基本的なメンテナンスも行われていない。そのため、生徒への指導だけでなく講師へ の指導及び保有しているコンピュータの基本的なメンテナンスを行うボランティアが必要となり、今回の要請に 至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 障がい者(四肢障がい者) 生徒に対する基本的なコンピュータの使用法の指導 2. 同僚講師への指導 3. 基本的なコンピュータの保守管理とその方法の講師への指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室に設置されているPC10台、他の部屋にレンタルしているPCが15台	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 配属先全講師数9名 年齢24~35歳 コンピュータ関連は臨時講師2名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (チェワ語)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 (女性) 性別理由:(用意された住居が女性専用であるため)
	・学歴 (専門学校卒) ()	学歴理由:(講師として生徒の指導を行うため)
	・経験 (実務経験) (2年以上)	経験理由:(同僚講師に対する指導を行うため)
		理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車		H A		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(15-35℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(JL 545 - 11 - A - 12)

調査者名: 工藤 浩文

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 PCインストラクター 指導科目	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) PC Instructor 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
		3	24 / 1			

開発課題 初等後教育強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ビラ職業訓練校 (英語) Bbira Vocational Training School
	3) 任地 ワキソ県ビラ 首都(カンパラ)から 北 方向 20 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(車)で約 1.0 時間
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、1994年にDANIDA(デンマーク政府援助機関)の資金協力によって設立されたミッション系の職業訓練校である。木工、電気、自動車、配膳、服飾、煉瓦の6コースが設定されている。生徒は中学校卒業レベルを対象としており、共学、通学及び寄宿舎の生徒が混合している。生徒数は330人。年間予算は日本円で約650万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、職業訓練校における訓練の質の向上を行い、民間セクターの需要に応えられるような人材育成への貢献を目的として「職業訓練教育強化プログラム」が設定されており、本件JOCVの派遣も同プログラムの投入の一つとして位置づけられる。 前任者は全生徒を対象に教養コースのコンピュータ授業を行い、またコンピュータールームの環境改善や管理マニュアルを作成した。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 全生徒を対象に、一般教養コースのコンピュータの授業を行う。 また、同僚教師に対する指導を行うことが期待される。(授業内容については、学生に対して操作指導およびワードやエクセルといった汎用性のあるソフトの使用方法等が期待されている) 2. 授業を受け持つだけでなく、可能な範囲で学校事務環境の改善に努めることが期待される

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 旧PCラボ: PC5台 (OSはWINDOWS XP: 3台, Win98: 1台, Win95: 1台) 新PCラボ: PC11台 (OSはLinux Open SUSE11.0 サーバー1台、クライアント10台)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校のスタッフ26名(内16名が教師) 男性22名: 女性4名 教師: 電気3名、煉瓦3名、配膳2名、服飾3名、自動車3名、木工2名(平均年齢35歳) 学生は日本の中学校卒業程度

要 請 概 要	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ガンダ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V^M: C) <input type="checkbox"/> (V^M:)
------------------	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由:(ハード、ソフト両面の多様なトラブル理由:(シューティング力が必要)理由:()
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, X:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(20-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 13 日

要請番号(JL 548 - 11- A- 09)

調査者名: 五味 香代子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 PCインストラクター 指導科目 (コード 6452)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) PC Instructor 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
					年 月 日から

開発課題 教育のアクセス向上及び質の向上支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) マラング教員養成校 (英語) Marangu Teachers Training College
	3) 任地 キリマンジェロ州マラング 首都(ダルエスサラーム)から 北西 方向 450 Km 主要都市(モシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.8 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 0レベル(中学校2年~高校2年程度) 中等学校教員資格を取得するための教員養成校。全寮制2年間。全校生徒数は約500名でークラス約30名体制で授業を行っている。キリマンジャロ登山口の町マラングに位置する。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では教育現場におけるコンピューターの活用を力を入れており、ICT (Information and Communication Technology) を活用した授業が実践できる教員の養成が求められている。国内にある32校の教員養成校でもICTを重点分野として位置付けているが、生徒数に対する教員の数が不足しており、また知識や経験を十分に持ち合わせていない教師もいることから、この状況を改善することを目的にJOCVの派遣要請が上げられた。2009年12月現在、コログウェ教員養成校でPCインストラクターとしてJOCVが1名活動中であり、他の教員養成校からも要望もある。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. シラバスに沿ってICTに関する基本的な授業を担当し90分1コマとして、週10コマ~15コマを受け持つ。 (例: Word, Excel等のアプリケーションの使い方、インターネットやE-Mailの使い方、データベースやWebサイトの作成、またこれらを活用した教材の作成方法等) 2. 同僚教師や学校スタッフのICT能力の向上に協力する。 3. 校内のICT利用環境の向上を目指し、各種の提案や改善、及び機器の維持管理を実施する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ59台、プリンター、プロジェクター	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ICT担当同僚や教師 (30歳代~50歳代) 生徒: 450人~500人 (21歳~35歳:大学教養課程卒業程度)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 (男性) 性別理由:(配属先の希望)	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経歴 (実務経験) (3年以上) 経歴理由:(業務遂行上必要)	理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気(□安定 ●不安定 □なし)
状況 電話(□インターネット可 ●通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ●不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日育 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 13 日

要請番号(JL 548 - 11 - A - 10)

調査者名: 酒井 晋

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 PCインストラクター (コード 6452) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	職種(英) PC Instructor 指導科目(英)			2	24 / 1
				3	/

開発課題 タンザニア その他開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ミクミ職業訓練センター (英語) VETA Mikumi Regional Vocational Training and Service Centre
	3) 任地 モロゴロ州ミクミ 首都(ダルエスサラーム)から 西 方向 280 Km 主要都市(モロゴロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立公園に隣接する職業訓練公団 (Vocational Education and Training Authority)直轄の職業訓練校でコンピュータ科の他、自動車整備、木工、観光等、全11コースがあり生徒総数は約200名である。コンピュータ科は3年制で現在、約60名の生徒が在籍している。JOCVの派遣実績は無し。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コンピュータ科の講師不足による授業の質の低下を解消すると同時に、同僚と協働し授業内容の工夫や改善について取り組むことができる人材が求められていることから、今回、JOCVの要請が上げられた。授業がより効果的に分かりやすく行なわれることで、生徒の習熟度向上が期待されている。また、職業訓練公団の他校にはコンピュータ技術3名、PCインストラクター1名のJOCVがそれぞれ派遣されており、JOCV間での情報共有や意見交換を行うことが可能である。
	2) 期待される具体的業務内容 1. シラバスに沿ってコンピューターに関する基本的な授業を担当する。 (例: Word, Excel, Access等の操作やインストール方法、インターネット、E-Mailの使い方、Webサイトの作成、一般的なメンテナンス) 2. 校内のPCや既存システムのトラブルシューティング、および利用環境の向上を目指した各種の提案や改善、および機器の維持管理を実施する。 3. 同僚の知識の向上や実地経験を高めることに協力し、その結果を間接的に生徒へ還元できるよう支援する。

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC 20台 (DELL社製、インターネット環境有り)、プリンター 3台、スキャナー2台、コピー機1台
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 男性2名(20歳代、30歳代)、全講師数: 27名、スタッフの技術的レベル: 普通一般(特別高度な専門知識を有しているわけではない) 学生: 0レベル(中学2年~高校2年程度)卒業生であり初心者

要 請 概 要	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) () 学歴理由:(配属先からの要望) ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由:(配属先からの要望) 理由:() 理由:()
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(JL 548 - 11 - A - 34)

調査者名:高島 淳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 PCインストラクター 指導科目 (コード 6452)	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 4
	2			24 / 1	
	職種(英) PC Instructor 指導科目(英)			3	/

開発課題 教育のアクセス向上及び質の向上支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) ミクングニ技術中等学校 (英語) Mikunguni Technical Secondary School
	3) 任地 ザンジバル 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 70 Km 主要都市(ストーンタウン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ザンジバルには政府系の技術中等学校が北部ペンバ島と南部ウングジャ島に各1校あるが、そのうちのウングジャ島の技術中等学校で、0レベル(中学2年~高校2年程度)の共学中等学校(通学制)である。生徒数213名、教師数29名で、年間予算は約1200万円。土木科、電気科、電子機器科、機械科、コンピュータ科がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンジバルでは、現地の人々の理数系科目に対する苦手意識が根強く、近年の教員養成校卒業生の9割以上が文系教師という状態である。現在、ザンジバルでは教育政策の見直しにより、義務教育制度や教室使用言語の変更、教員の採用と配置など、様々な改革が進められているが、理系及び技術系教師の新規採用はごくわずかで、人員不足解消には時間がかかる。また、ザンジバルではICT環境がタンザニア本土よりも遅れていることから、全ての省庁を統括する首相府が中心となって環境整備やコンピュータ技術者の育成に力を入れ始めており、教員不足の補填と現地教師へのコンピュータ指導を目的にJOCVが要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 0レベル(中学2年~高校2年程度)の生徒に対し、コンピュータ教師として講義及び実習の指導を行う。内容は、コンピュータの構造やWindowsの操作、基本的なアプリケーションの使用法など、初心者から中級者レベル。 2. 配属先の同僚教師に対し、コンピュータの使用法について指導する。 3. 配属先内にあるコンピュータやネットワークの管理。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC10台 (Dell, WindowsXP, Pentium 4)、スキャナー1台 (hp, Scanjet 3400c)、コピー機1台 (km2030)、ネット接続可	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コンピュータ科教師1名	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()
		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(配属先からの要望) ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由:(配属先からの要望) 理由:() 理由:()	

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車				×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(海洋性気候) 気温(20~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(JL 551 - 11 - A - 18)

調査者名: 飯野徳太郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 PCインストラクター (コード 6452)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) PC Instructor			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 職業訓練の改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ドミニカン・コンベント高校 (英語) Dominican Convent Secondary School
	3) 任地 コッパーベルト州ンドラ 首都(ルサカ)から 北西 方向 330 Km 主要都市(ンドラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省認定のカソリック教会が運営する女子高校。グレード8から12(日本の中学2から高校3年程度)の約710名の生徒が通う通学制の高校である。卒業年次に行われる統一国家試験(日本のセンター試験にあたる)の合格率が毎年98%以上の優秀校でもある。現在同校を含むコッパーベルト州内の小中高校では、現職教員研修による教員の教授力向上プロジェクトが実施されており、JICAも技術協力を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国でのコンピュータ教育は始まったばかりであり、同校でも正規の授業とは別に、コンピュータのクラスを開始しようとしている。配属先にはコンピュータ約20台が供与されており、午後の課外授業としてPCコースを開始する予定だが、現在担当できる教員がいないため、生徒間の細々としたクラブ活動の用途以外に、使用されていない。ボランティアには供与されたコンピュータを整備し、まずはクラブ活動としてのコンピュータクラスを立ち上げるとともに、中学生中学年から高校生にコンピュータ教育を提供することが求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. グレード8~12(日本の中学2年生~高校3年生に相当)の生徒に対し、以下の指導を行う。 ①コンピュータの基本的使用法 ②ワード、エクセル等オフィスソフトの基本 2. 他教員と共に、授業カリキュラムの作成、コンピュータの保守管理を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ20台(機種はまちまち) OS:Win2000以降	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科教員:8名 数学教員:4名 ※ただし転勤等により、人数は増減する ボランティアは理数科部門に所属する	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許()・性別() 性別理由:()	・学歴(大卒) () 学歴理由:(当国の高校教員として必須条件)
	・経歴(指導経歴) (2年以上) 経歴理由:(生徒、教員双方に指導するための経験が必要)	理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況 地 域	気候(サバナ) 気温(5-35℃位)	電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)
	電話(□インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし)	水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 13 日

要請番号(JL 569 - 11 - A - 03)

調査者名:長谷川 修

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カメルーン	職種 PCインストラクター 指導科目 (コード 6452)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) PC Instructor 指導科目(英)			2	23 / 4
			3	/	年 月 から

開発課題 人的資源開発

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 中等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Secondary Education
	2)配属先名 (日本語) ンベン・イヌブ県中等教育事務所 (英語) Divisional Delegation of Secondary Education of Mbam and Inoubou
	3)任地 中央州ンバン・イヌブ県バフィア市 首都(ヤウンデ)から 北西 方向 125 Km 主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、県内の普通科及び技術科の中学校や中高一貫学校を管轄している中等教育省の県事務所である。活動先としては県都バフィアにある中高一貫のバフィア技術学校を拠点にした活動が期待されている。同校には工業部と商業部があり、教員は約120名、生徒数は約2000名。ヤウンデに拠点を置くNGOからパソコン30台が供与され、全学科の生徒に対する情報処理教育授業が2006年9月から開始。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 中等教育省は、情報処理教育の普及及び強化を目標としているが、現場の学校では設備的にも人材的にも不足状態である。特に専門的技術分野に関し、コンピューター技術の導入が飛躍的な技術革新につながるという期待が大きい。現在のレベルでは、情報処理技術の基礎強化を行なうことが優先される。また、情報処理教育においては、理論偏重の授業が生徒の学習意欲や習得度の低迷につながっていることから、コンピューター機器の実践活用能力を高めるような実技指導を重視した授業の確立・定着が大きな課題となっている。
	2)期待される具体的業務内容 配属先の県事務所長や視学官並びに活動先の校長や教師と協力しながら以下の業務を行う。 1. 生徒及び一般教師に対してコンピューター機器の操作・活用技術の実践的指導を行う。 2. 情報処理科教師に対し、技術補完および基本的なメンテナンス・修理技術の指導を行なう。 3. 情報処理科教師との協働活動から、情報処理教育の質の向上を模索する。 4. 3の活動成果を広く波及させるために公開授業の実施やセミナー開催を促進する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 情報処理教室1室、パソコン30台(Windows 2000)、プリンター3台

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県事務所長:男性・50代 技術学校校長:男性・40代、技術学校教頭:男性・30代、 情報処理科教師:男性&女性・40代(共に臨時教員)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由:(教員への指導が必要となるため) 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
状況	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(JL 569 - 11 - A - 04)	調査者名: 長谷川 修
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カメルーン	職種 PCインストラクター (コード 6452)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) PC Instructor 指導科目(英)			3	/

開発課題 人的資源開発

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 中等教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of Secondary Education

2) 配属先名 (日本語) んヴィラ県中等教育事務所
(英語) Divisional Delegation of Secondary Education of Mbam and Inoubou

3) 任地 南部州んヴィラ県エボロワ市
首都(ヤウンデ)から 南 方向 170 Km
主要都市(ヤウンデ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
配属先は、県内の普通科及び技術科の中学校や中高一貫学校を管轄している中等教育省の県事務所である。活動先としては南部州の州都でもある県都エボロワにある中高一貫の技術学校を拠点にした活動が期待されている。同校の教員数は約120名、生徒数は約2000名。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
中等教育省は、情報処理教育の普及及び強化を目標としているが、現場の学校では設備的にも人材的にも不足状態である。特に専門的技術分野に関し、コンピューター技術の導入が飛躍的な技術革新につながるという期待が大きい。現在のレベルでは、情報処理技術の基礎強化を行なうことが優先される。また、情報処理教育においては、理論偏重の授業が生徒の学習意欲や習得度の低迷につながっていることから、コンピューター機器の実践活用能力を高めるような実技指導を重視した授業の確立・定着が大きな課題となっている。

2) 期待される具体的業務内容
配属先の県事務所長や視学官並びに活動先の校長や教師と協力しながら以下の業務を行う。
1. 生徒及び一般教師に対してコンピューター機器の操作・活用技術の実践的指導を行う。
2. 情報処理科教師に対し、技術補完および基本的なメンテナンス・修理技術の指導を行なう。
3. 情報処理科教師との協働活動から、情報処理教育の質の向上を模索する。
4. 3の活動成果を広く波及させるために公開授業の実施やセミナー開催を促進する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
(技術学校)情報処理教室1室およびマルチメディア教室1室、パソコン55台、プリンター

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県事務所長:男性・50代 技術学校校長:男性・50代、技術学校教頭:男性・40代、 情報処理科教師:2名・男性・30~40代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	---	--

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
- ・学歴 () () 学歴理由:()
- ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由:(教員への指導が必要となるため理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況

気候(熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
水道(安定 不安定 なし)

電話(インターネット可 通話可 不良 なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(JL 018-11-A-02)

調査者名: 松井 智美

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 青少年活動 (コード 6501) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	23 / 3
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
年 月 日 から					

開発課題 社会的弱者支援(人身取引対策等)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発人間安全保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development and Human Security
	2) 配属先名 (日本語) ナリサワツド女性保護・職業訓練センター (英語) Narisawat Welfare Protection and Vocational Training Center for Women
	3) 任地 ナコンラチャンマー県 首都(バンコク)から 北東 方向 259 Km 主要都市(ナコンラチャンマー市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは1997年に設立され、タイ東北部において売春経験・家族崩壊・虐待・貧困等、社会問題を抱える女性を対象に、保護・衣食住の提供、心のリハビリ、職業訓練、売春防止への取組み等をしている福祉施設である。現在93名(平均年齢15~18歳)が入所。10~20名ずつ7つの宿舎に分かれて生活している。職員数44人、年間予算約7,200万円。平成14年度(3次隊)JOCV(青少年活動)派遣実績あり。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在入所者を直接指導する職員は40歳以上の女性が主であり、隊員には新しい活動アイデアや各種アクティビティの紹介、及び入所者への積極的な関わりが求められている。入所者の心情に配慮した精神的安定を目的とした手工芸品製作や、職業訓練の一環としての簡単なコンピューター操作の指導等、期待される活動の幅は広い。閉ざされがちな保護施設においては、常駐する若い日本人ボランティアという外部からの新しい刺激・活力を与える存在意義は大きく、また現場の状況に応じた効果的な協力と提案が必要とされるため、長期滞在型ボランティアの要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・入所者に対する職業訓練の一環とした簡単なコンピューター操作の指導や、日本文化紹介を含む各種アクティビティの提案、実施。 ・精神・情緒的安定を目指した制作活動、集団レクリエーション、スポーツ大会への協力。 ・外部とのネットワーク作り、家庭訪問、事後評価等について、可能な限り配属先スタッフに協力すること。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長50歳代女性、副センター長50歳代女性、配属先部署ソーシャルワーカー40歳代女性	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) タイ語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由。(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 (女性) 性別理由:(女性対象施設の為)	・学歴 (大卒) () 学歴理由:(活動上必要)
	・経歴 (社会経験) (5年以上) 経歴理由:(多様な背景の入所者心理に配慮できるよ)	理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯モンスーン) 気温(22~28℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号(JL 021 - 11 - A - 10)		調査者名: 馬田 英樹				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
カンボジア	職種 青少年活動 (コード 6501)	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Youth Activities			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				
開発課題 教育分野への支援						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth & Sport					
	2) 配属先名 (日本語) クラチエ州教育青年スポーツ局 (英語) Department of Education, Youth & Sport, Kratie Province					
	3) 任地 クラチエ 首都(ブノンペン)から 北東 方向 340 Km 主要都市(クラチエ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) クラチエ州教育青年スポーツ局は、州内の教育関連業務を統括している機関である。教育省は「よい生徒」「よい子供」「よい友達」というスローガンを掲げ、各学校にそうした児童・生徒の育成を指示し、就学の大切さや青少年の権利向上、子どもたちの一般道徳の習得支援、貧困家庭の児童・生徒向け識字教育、公衆衛生の向上等に当たっている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 初代隊員は市内の小中学校数校でユースクラブを設立し、音楽や図工の課外活動を定着させた。また「クラチエ州芸術発表会」を開催し、クラブ活動の成果を発表する場も作った。現在活動中の2代目は州内の高校で設立された「ギタークラブ」の巡回指導を中心に活動を行っている。音楽を通して豊かな感性を育むとともに、クラブ活動における自主性や責任感の醸成にも力を入れている。また、クラブ活動を行うことによって、各学校にある青年評議会 (Youth Council: 生徒会のようなもの) の活性化にも繋げて行きたいと考えている。道徳教育、公衆衛生、ジェンダー、エイズ等へのアプローチも期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 小中学校や高校のクラブ活動の運営状況を把握し、その活動の充実と拡大を図っていく。 2. 各学校の児童評議会 (Child Council) や青年評議会 (Youth Council) の活性化を図っていく。 3. 青少年を対象にしたスタディーツアー、ワークショップ、野外キャンプ等に参加し、運営側へ助言を行う。 4. 本省に派遣されているSV (青少年活動) や他州の青少年課に派遣されているJOCV (青少年活動) と可能な範囲で情報共有を行い連携を図る。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電子キーボード1台、スタッフとの共用PC1台					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 課長1名(男性50歳代) 副課長1名(男性40歳代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) クメール語 () ()			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V^N: D) <input type="checkbox"/> (V^N:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴()()学歴理由:() ・経歴()()経歴理由:() ・ギターまたはキーボード指導経歴 理由:() 理由:()					
活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度 x	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概況	気候(熱帯モンスーン) 気温(25-40℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号(JL 024 - 11 - A - 02)

調査者名: 鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 青少年活動 (コード 6501)	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Youth Activities			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 ラオス その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 情報文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Information and Culture
	2) 配属先名 (日本語) 子供文化センター (英語) Children Cultural Center(CCC)
	3) 任地 ポリカムサイ県バクサン郡 首都(ビエンチャン)から 南東 方向 145 Km 主要都市(ポリカムサイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 学校教育に不足している情操教育を補完する子ども文化センターは、子供たち(7~13歳が中心)に本を読み聞かせる読書推進と絵画や音楽を通じた課外活動などを企画・実施している。また、UNICEFの援助により月に一度のペースで県内外の村や学校を回って、劇や踊りなどを通して手洗いの習慣化の重要性を伝える等の活動を実施している。日本のNGOである「ラオスのこども」も10年ほど前から書籍等の援助を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 子供たちの課外活動として、読書、音楽、演劇等を行っている。活動は活発で、現在360人以上の子供たちが利用している。図画工作や絵画、演劇の指導が行えるスタッフが限られているため、引き続き後任隊員の要請となった。前任者は、スポーツなどの新たなプログラムの企画・提案も行っている。学校の授業後の課外活動として楽しみに通っている児童・生徒が多いため、子供たちが楽しんで通える課外活動の支援が期待されている。また、手洗い推進等を演劇で村人に伝える等の活動も行っている。高度な技術は必要ないが、図画工作の物作りが好きで、子どもたちやスタッフと楽しみながら活動することが期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. ラオスの既存の文化・習慣を尊重しながら、子供たち及びスタッフへ図画工作の紹介、指導を行う。 2. 子供たちを取り巻く社会問題に対する演劇を子供たちやスタッフと共に製作、発表する。 3. 活動プログラムにスポーツを取り入れ、子供たちへスポーツの楽しさを伝える。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 紙、カラーペン等。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 館長(女性、30代)以下合計5名のスタッフ。女性スタッフは館長を含めて3名(1名芸術教員養成学校卒、1名は幼稚園教諭資格取得)、男性スタッフは2名。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ラオス語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (指導経験) () 経験理由:(青少年育成団体での経験が必要である。理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			×

日常生活に必要なため。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(15-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 28 日

要請番号(JL 024 - 11 - A - 03)

調査者名: 鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ラオス	職種 青少年活動 (コード 6501)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Youth Activities			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 ラオス その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 情報文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Information and Culture
	2) 配属先名 (日本語) 子供文化センター (英語) Children Cultural Center(CCC)
	3) 任地 サヤプリ県 首都(ビエンチャン)から 北西 方向 250 Km 主要都市(ルアンパブ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 学校教育に不足している情操教育を補完する子ども文化センターは子供たち(7~13歳中心)に読書推進や図工・音楽などを通じた課外活動等を実施している。また、郊外の地域に出向き衛生教育などの啓発活動も行っている。また、ドイツの奉仕活動団体と協働して村に対するゴミ管理や森林保存を中心とする環境保存活動も実施している。日本のNGO「ラオスの子ども」やUNICEFなどから書籍の提供や活動費等の支援実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在300名以上の会員を持ち、子供たちの課外活動として、読書、音楽、演劇等の活動を活発に行っている。図画工作や絵画、演劇の指導が行えるスタッフが少ないため、引き続き隊員の後任要請となった。前任者は子供文化センター内での活動のみならず、ドイツの奉仕活動団体との協働による環境保全活動なども積極的に行ってきた。学校の授業後の課外活動として楽しみに通っている児童・生徒が多いため、子供たちが楽しんで通える課外活動の支援が期待されている。また、ワンパターンになりがちな活動内容を新しいプログラムの導入により活性化させることも求められている。その他、初歩レベルの英語教室の開催など活動範囲は多岐にわたる。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. ラオスの既存の文化・習慣を尊重しながら、子供たち及びスタッフへ図工・絵画の紹介、指導を行う。 2. 子供たちへの英語教室の開催。 3. 子供たちを取り囲む社会問題に対する演劇を子供たちやスタッフと共に製作、発表する(例えば環境汚染など)。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 紙、カラーペン等。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長(女性 30代。演劇指導、道徳担当)。女性(30代、伝統ダンス担当)。男性(30代、絵画・演劇担当)、女性(20代、図画工作担当。)女性(30代、管理担当)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ラオス語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 (指導経験) () 経験理由:(青少年育成団体での経験が必要である。)	理由:()
		理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車			X

日常生活に必要なため
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(熱帯モンスーン) 気温(15-40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号(JL 048 - 11- A- 07)

調査者名: 政金直人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 青少年活動 (コード 6501) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2	24 / 1
			3	/	年 月 日から
開発課題 教育サービスの量的・質的改善					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2)配属先名 (日本語) ウチュ小中学校 (英語) Wochu Lower Secondary School				
	3)任地 パロ 首都(ティンブー)から 西 方向 55 Km 主要都市(パロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ブータン西部の空港のあるパロ県に位置する1979年設立の公立小・中学校。Pre Primary (以下PP。幼稚園年長に相当) からClass8 (中学2年生相当) の生徒が通う。生徒数845名、教員数37名。2002-2004年に体育隊員の派遣実績がある。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンにおける美術教科は、情操教育の一環として、PPからClass6を対象にカリキュラムを策定中である。2013年までに正規科目とすべく学校現場への導入を始めたばかりであり、美術が時間割に組み込まれている学校は僅かである。 体育教科が2000年には正規科目となった経緯があり、体育に続く情操教育教科として美術普及への支援要請となった。教育省カリキュラム局で美術隊員 (2010年10月から)、同県のデュゲル小中学校で青少年活動隊員 (2011年1月から) が美術教科普及に関わる活動を行っている。				
	2)期待される具体的業務内容 指導対象学年 (小学生) は、経験や語学力を考慮し協議のうえ決定するが以下の活動が期待される。 ・配属先校において教員、生徒に対し美術教科 (図画・工作) の紹介、基礎指導を行う。 ・生徒の創意・工夫を養うことを目的とし、授業及び課外活動において、身近な材料でできる図画・工作などの実践指導を行う。 ・新しい教科の立ち上げ期であるため、同分野で活動する隊員と、教育省及び関連部局へ業務内容をフィードバックし、導入・普及に向けた指導内容、環境整備への提言を行う。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、事務机				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 50代男性 同僚教員 (美術を指導できる教員はいない)		5)業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (ソカ語) ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (美術) 学歴理由:(美術未経験者に対する指導のため) ・経験 () () 経験理由:() 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(0-30℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 6 日

要請番号(JL 048 - 11 - A - 08)

調査者名: 政金直人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ブータン	職種 青少年活動 (コード 6501)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Youth Activities			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 教育サービスの量的・質的改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ガセロ小中学校 (英語) Gaselo Lower Secondary School
	3) 任地 ガセロ 首都(ティンブー)から 東 方向 105 Km 主要都市(ウォンディ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ブータン中西部ウォンディ県にあるPre Primary (以下PP. 幼稚園年長に相当) からClass8 (中学2年生相当) の生徒が通う公立小・中学校。生徒数約550名、教員数約25名。丘の上にある農村に位置し、生徒の約半数が寮生活をしている。2003-2005年に体育隊員派遣、現在は小学校教諭隊員が算数を指導し活動中(2011年9月まで)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンにおける美術教科は、情操教育の一環として、PPからClass6を対象にカリキュラムを策定中である。2013年までに正規科目とすべく学校現場への導入を始めたばかりであり、美術が時間割に組み込まれている学校は僅かである。 体育教科が2000年には正規科目となった経緯があり、体育に続く情操教育教科として美術普及への支援要請となった。カリキュラム局で美術隊員(2010年10月)、パロ県の小中学校で青少年活動隊員(2011年1月)が美術教科普及に関わる活動を行っている。	
	2) 期待される具体的業務内容 指導対象学年(小学生)は、経験や語学力を考慮し協議のうえ決定するが以下の活動が期待される。 ・配属先校において教員、生徒に対し美術教科(図画・工作)の紹介、基礎指導を行う。 ・生徒の創造力を養うことを目的とし、授業及び課外活動において、身近な材料のできる図画・工作などの実践指導を行う。 ・新しい教科の立ち上げ期であるため、同分野で活動する隊員と、教育省及び関連部局へ業務内容をフィードバックし、導入・普及に向けた指導内容、環境整備への提言を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、事務机	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 50代男性 同僚教員(美術を指導できる教員はいない)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 () (ソカ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (美術) 学歴理由:(美術未経験者に対する指導のため) ・経験 () () 経験理由:() 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況 気候(温暖) 気温(0-30℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
電話(□インターネット可 □通話可 不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 9 月 8 日

要請番号(JL 066 - 11- A- 21)

調査者名: 中川 朋子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
スリラン カ	職種 青少年活動 (コード 6501) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			1 23 / 3	年 月 日
				2 24 / 1	から
				3 /	

開発課題 スリランカ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Sports
	2) 配属先名 (日本語) スリランカテニス協会 (英語) Sri Lanka Tennis Association
	3) 任地 スワラエリヤ 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 東 方向 180 Km 主要都市(スワラエリヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スリランカテニス協会は全国各県にコーディネータを配置し、学校児童やクラブ・メンバーに対して指導を行っている。また児童へのミニテニスの導入を通してテニスの普及、振興を図るとともに、才能ある選手の発掘、育成を積極的に行っている。協会の年間予算は約900万円。国際テニス連盟から支援を受けるとともに、長期、短期の外国人コーチを受け入れている。国内のテニス・トーナメントの企画、開催も実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) テニス協会には、現在1名の協力隊員が派遣されている。前任者はネゴンボ、キャンディ地域のクラブ・学校にて、初心者にテニスを一から指導し、学校チームの全国大会で優勝を獲得するに至った。また継続した指導が実施されるよう、現地のコーチや教師に対して指導者育成も行っている。今回の要請は、新たな地域で5-12歳の学生を中心に、テニス指導を通して、スポーツマンシップ、リーダーシップ、しつけといった面での支援および日本語教室や折り紙といった文化的アクティビティを通して青少年育成の活動を行うことが期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 各地域のコーディネータ、テニス協会本部(コロンボ)と協力して、学校や地域のテニスクラブにおいてテニス指導および青少年活動を行う。巡回先では、主に以下の活動を行う。 1. 主に初心者(5~12歳)を中心としてテニス指導を行う。 2. テニス協会が主催するトーナメントやコーチングキャンプ等への協力 3. テニス指導先学校でのテニスイベントの企画、運営、日本語教室や折り紙教室等の企画、運営を行う。 4. 配属先と協議しながら、活動先に合った練習方法や活動方針を作成、実施する。 5. 継続した活動となるよう指導者育成を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校校庭(テニスコートとは限らない)、テニス協会の所有するテニスコート、テニス用ラケット、ボール	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーディネータ(協会本部付、男性、30歳代) コーディネータ(各県1名、主に男性20歳代~50歳)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) シンハラ語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由:() ・ 学歴 () () 学歴理由:() ・ 経歴 () () 経歴理由:() ・ テニスの競技経験 5年以上 理由:(初心者を中心に指導にあたるため) 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯) 気温(13-25℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号(JL 106 - 11 - A - 05)

調査者名:金子 真奈美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
フィジー	職種 青少年活動 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	24 / 1	
			3	/		

開発課題 基礎教育の改善

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育・国家遺産・文化・芸術・青年・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, National Heritage, Culture and Arts
	2)配属先名 (日本語) ヒルトン養護学校 (英語) Hilton Special School
	3)任地 スバ 首都(スバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(スバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) NGO組織のスバ障害児協会によって運営されている学校で、身体障害(両足麻痺・対麻痺・脳性麻痺等)及び聴覚障害の児童に対する教育を行っている。現在の生徒数は82名。そのうち身体障害が44名、聴覚障害の生徒が38名となっている。教員は10名。オーストラリア人ボランティア2名(言語聴覚士、作業療法士)が活動中。最近AusAIDからスクールバス寄贈を受けている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では、身体障害及び聴覚障害児を対象として、Primary過程(小学校から中学2年まで)の教育を行っている。配属先には小さいながらもコンピュータラボが整備されているが、指導ができる専門知識を備えた教員が不足しており、今回、コンピュータの指導とともに新しくカリキュラムに取り入れられた情操教育(体育・音楽・図工)などの指導を幅広く行なうことのできる隊員の要請が出された。
	2)期待される具体的業務内容 同僚教員と協力しながら以下の活動を行う。 1. 生徒に対しコンピュータクラスの授業を行う。(コンピュータの起動、タイピング、Windowの操作方法、Word, Excel, Publisherなどのソフトウェアの使用法) 2. 主に図工を中心に体育、音楽など情操教育の授業を行なう。 3. 上記の科目についてワークショップなどを通じた現地教員への技術支援を行う。 ※政府から供与される住居に、同性JOCVと同居になる可能性あり。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ7台、プリンター2台(内1台はスキャナー付)、積み木などの玩具、サッカーボールなどのスポーツ用具

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校長 女性 30歳代 教員 12名(女性10名、男性2名) 27~40歳 生徒 82名 6~19歳	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由:() ・学歴() () 学歴理由:() ・経験(実務経験) () 経験理由:(短期間でも障がい児指導の経験が必要理由:()理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(熱帯海洋性) 気温(16-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	--

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 12 月 28 日

要請番号(JL 242 - 11 - A - 04)

調査者名: 後藤 真紀子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ジャマイカ	職種 青少年活動 (コード 6501)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Youth Activities			2 23 / 4	
指導科目(英)	3 24 / 1				
開発課題 ジャマイカ その他 開発課題					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 / 労働・社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Youth / Ministry of Labour and Social Security				
	2) 配属先名 (日本語) NGO ジャマイカ知的障がい協会(JAIDランドルフロペス養護学校) (英語) Jamaica Association on Intellectual Disability Randolph Lopez School of Hope				
	3) 任地 キングストン 首都(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先のJAIDは、知的障がい者への教育を提供するNGOである。同協会は全国27校の養護学校を展開し、各地方(5箇所)の中心校に配置された校長が他の数校を総括指導している。現在、地方にJOCV3名(木工・体育)、本部にSV1名(障がい児教育)が赴任しており、教師対象の研究授業やワークショップ開催活動も行っている。年間予算(全校)7千万円。特殊教育実施組織としては当国最大規模である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先となるランドルフロペス養護学校に加え、セントキャサリン州におけるJAIDの関連機関の生徒たちに園芸(観葉植物等)の栽培を現地教師が指導している。同組織は系列27校を運営しており、幼稚園～高校までの一貫教育を実施している。系列学校では基礎教育をはじめ、職業訓練教育(木工・手工芸・園芸他)に強化していく方針であり、障がいをもった子供たちに対する職業訓練教育を強化するため、JVの派遣を強く希望している。なお、園芸を指導する隊員要請は初めてである。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現地教師との生徒を対象とする園芸の授業(主に実習)の実施支援・指導、同校を含む系列校教師へのワークショップ等の開催 2. グリーンハウス(栽培ハウス)を利用した栽培プログラムの改善 3. 職業訓練教育の1つとして実施されている観葉植物の栽培・販売に対し、同校卒業後も生徒自身が継続して栽培・販売できる技術の習得を目指した指導の実施 4. 同校での栽培マニュアル、ハンドブック等の作製 ※職業訓練としてだけでなく、園芸を通じた知的障がい者に対する教育の充実も期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 園芸用の機材等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務局長(女性)教育開発担当官(女性)秘書、カウンセラー(計7名)および養護学校およびアダルトセンターが併設。校長教員、スタッフ780名、生徒数300名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (バトワ語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴() ()学歴理由:() ・経験(社会経験) (2年以上) 経験理由:(授業や、ワークショップ実施の意見交換が必須理由:(園芸実習を指導するため理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			H	P N	x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯性気候) 気温(28℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし					

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 248 - 11 - A - 05)

調査者名: 井口 史子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ニカラ グ ア	職種 青少年活動 (コード 6501)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Youth Activities			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 ニカラグア その他開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2) 配属先名 (日本語) NGO カサ アリアンサ ニカラグア (英語) NGO Casa Alianza Nicaragua
	3) 任地 マナグア県マナグア 首都(マナグア)から 北 方向 0 Km 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本部はニューヨーク、他件リス・スィ・ド・イツに事務所を持ち資金収集を行いながら、アメリカ国内・キューバ・ホンジュラス・ニカラグアに施設を構え路上生活をする子供たちや家庭環境や薬物・暴力・性的被害・心理的等問題を抱えた子供たち保護し健全な自立に向けて支援活動を行っている。年間予算約109万米ドル(日本円約9800万円) 2003~05年に青少年活動隊員が活動していた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では首都マナグア市内に青少年保護施設と若年出産をした女性とその子供の保護施設の2か所を持ち、青少年たちが滞在し自立に向けてプログラムを受けながら生活できる場と提供している。今回の要請では、前者の青少年保護施設において、現在約65名の子供たちを対象に、心理カウンセリング・保健教育・スポーツ・文化・レクリエーション活動等を通じた情操教育等のプログラムを持っている中で、特に、情操教育分野において同僚と共に活動しながら講座内容の充実・発展を図ることが期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・情操教育分野には以下4テーマがあり、子供たちの能力強化・自立を目指して、同僚と共により良いプログラムに発展させるためのアイデアの提供や教材作成・講座の手法等の提案及び実施・運営を行う。 ①スポーツ(主にサッカー・野球・バスケットボール) ②手工芸・工作等のものづくり ③文化(ダンス・演劇・音楽・絵画等) ④レクリエーション(課外活動・イベント等) ※特に、②における活動が中心となる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 活動を行う教室・教具・パソコン等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設長: 女性 教育活動担当者: 14名 職員(2施設合計): 69名 青少年保護施設内対象青少年: 現在約65名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	
	・学歴 () () 学歴理由:()	
	・経験 (指導経験) (3年以上) 経験理由:(青少年と直接的に関わるため) 理由:() 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況	気候(熱帯)) 気温(20-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 3 日

要請番号(JL 318 - 11- A- 11)

調査者名: 金山 珠実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
エクアドル	職種 青少年活動 (コード 6501)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2 23 / 4	
3 24 / 1					
開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) NGOジェファーンソン・ペレス基金 (受入機関名)(英語) Jefferson Perez Quezada Foundation				
	2) 配属先名 (日本語) NGOジェファーンソン・ペレス基金 (英語) NGO Jefferson Perez Quezada Foundation				
	3) 任地 アスアイ県クエンカ市 首都(キト市)から 南 方向 450 Km 主要都市(クエンカ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国において、主に貧困層の児童就労と出稼ぎは社会問題として取り上げられている。配属先は、児童就労の根絶に貢献することを目的として設立されたNGO団体。児童就労は、児童・青少年の教育、健康、心身の発達を阻害し、延いては社会危機をもたらすとの認識から、児童・青少年の健全育成に関するさまざまな活動を行っている。年間予算18万米ドルは主にエクアドル国内企業からの寄付により成り立っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在7名の職員は、国内2箇所(クエンカ及びロハ)を拠点に、①対象児童の家庭訪問②児童、青少年、父兄を対象とした研修会を通じた啓発活動③対象児童のモニタリングと改善進捗評価④大学、医師らと連携した総合的教育支援などを行っている。配属先では、今後、団体としての組織強化、既存活動の充実、新規活動の提案などを行う必要性を認識しているが、適性人材がいらないことからボランティア要請となった。協働をしながら、時には第三者の視点を持って、配属先の活動の活性化に貢献する人材が望まれている。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先のアドバイザーとして以下の活動を行う。 1. 配属先が行う上記の各種活動に協力する。 2. 配属先が行う各種活動を強化するために、新たな視点で助言を行う。 3. 新しい活動企画の提案をする。 4. その他、配属先の組織強化、活動内容の充実に関する助言を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務器材、PC、プロジェクター				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務局長: 40歳代、男性、実務経験18年 同僚: 20~40歳代、男女7名、実務経験1~5年		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由:() ・学歴() () 学歴理由:() ・経験(社会経験) (2年以上) 経験理由:(組織の一員として活動が求められるため) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				N	×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(山岳高地乾燥) 気温(10-25℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号(JL 469 - 11 - A - 03)

調査者名: 根本 恵一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モロッコ	職種 青少年活動 (コード 6501)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Youth Activities			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 地方開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) テトゥアン支局 (英語) Delegation of the Ministry of National Education in Tetouan
	3) 任地 テトゥアン 首都(ラバト)から 北東 方向 300 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家教育省テトゥアン支局は、同県内の小学校109校、中学校25校、高等学校13校を管轄している。1999年国王イニシアチブの下「国家・教育人材育成憲章」が策定され、基礎教育の拡充及び質の改善が推進された。日本も教育サービスの普及が不十分な地方農村地域を対象に有償資金協力を実施し、同県内では中学校3校が建設された。他に協力隊員(体育)が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2008年の教育政策により、クラブ活動を通じた情操教育の充実を図るため、2010年までの2年間で各学校に最低4クラブの発足が義務付けられ、2009年は475の登録があった。しかしながら、ほとんどの現場では活動が停滞していたところ、前任者は、支局とともに選定したいくつかの学校を巡回し、クラブ活動の現況調査、ニーズ調査、改善点の抽出等を行っている。後任ボランティアは、幾つかのモデル校において隊員の得意とする分野(音楽、演劇、ダンス、保健、環境、各種スポーツ等)でのクラブの立ち上げ・活動基盤の強化を行うとともに、クラブ間のネットワーク構築を支援する。	
	2) 期待される具体的業務内容 クラブ活動を通じた情操教育の充実を図るため以下の活動を行う。 1. 中学校のクラブ活動の組織化・運営に係る支援 2. 中学校のクラブ間ネットワーク作りの支援 3. 小学校等他の教育機関及び民間団体との協力と連携支援	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機、PC(ワード、エクセル、インターネット)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同支局教育課長(男性、40代) 同支局教育活動室2名(男性、50代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () アラビア語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経歴 (社会経験) (3年以上) 経歴理由:(調整能力が必要なため)	理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(地中海性気候) 気温(5~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 14 日

要請番号(JL 475 - 11 - A - 06)

調査者名:小田原 健

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
チュニジア	職種 青少年活動 指導科目 (コード 6501)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			1 23 / 3	年 月 日から
開発課題 チュニジア その他開発課題					

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 社会問題連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs and Solidarity
	2)配属先名 (日本語) (NGO)聴覚障がい者支援協会、フームスーク支部 (英語) (NGO)Association for Auditory Disabled People、Houmet Essouke Branch
	3)任地 フームスーク 首都(チュニス)から 南 方向 400 Km 主要都市(フームスーク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) チュニジア南部、観光地ジェルバ島の障がい者支援施設で聴覚障がい児の早期治療及びそのリハビリ、社会参加のため支援活動をする。教育心理学の手法を用いて聴覚障がい児(者)の一般の学校、または当校の特別施設への編入のため支援する。活動としては、早期障がい教育、初期職業訓練、文化、スポーツ、レクリエーションのアレンジ等を実行している。年間予算は約150万。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ハンディを持つ人がより良い自己表現と、より良い身体運動が出来るようになるための支援活動をする。障がいを持つ人も、健常者と同様の機会と権利を受けられるように支援する。聴覚障がい者支援の方法の改善のためのアドバイスをする。同施設における同僚職員の技術、能力を高める。このような目的から、過去3代にわたりJICAボランティアが派遣された。前任者は主として、図工、ヨガ、学習などの情操教育に力を注いできたが、今回は演劇やスポーツ等の指導が期待される。
	2)期待される具体的業務内容 以下の活動を通じて、障害者の自立を守り、発展させ、各障がい者が本来持つ能力を引き出す。 1.文化(特に演劇)の指導を行う。 2.スポーツやダンスの指導(卓球、体操等)を行う。 3.同僚の指導者と意見交換し、お互いの知識を活動に生かす。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 聴覚障がい施設の運営に必要とされるもの一式
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長は30代の女性 他の同僚は5名 生徒は5歳から15歳。約40名
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 () ()
	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (社会経験) (2年以上) 経験理由:(業務遂行上必要なため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	x

概地況	気候(地中海性気候) 気温(5~40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 14 日

要請番号(JL 475 - 11 - A - 07)

調査者名: 小田原 健

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チュニジア	職種 青少年活動 (コード 6501)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 日
	職種(英) Youth Activities			2	/	
指導科目(英)	3	/	から			

開発課題 チュニジア その他開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会問題・連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Affairs, Solidarity and Tunisians Abroad
	2) 配属先名 (日本語) (NGO)チュニジア聴覚障がい者援助協会 ナブル支部 (英語) (NGO)Association Tunisian for Aid to the Authority in Nabeul
	3) 任地 ナブル 首都(チュニス)から 南東 方向 70 Km 主要都市(ナブル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 聴覚障がい者の通所施設。主に聴覚障がい児(者)3歳-25歳まで、約48名が社会復帰、経済的自立を目的に基礎教育(読み書き)と職業訓練(洋裁、手工芸、陶芸)を行っている。社会問題連帯省ナブル支局管轄の障がい者支援団体。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 障がい者(児)の社会復帰、経済的自立の為に、基礎教育・職業訓練を行っている。情操教育と職業訓練の一環として、洋裁、手工業、陶芸、図画工作等の授業があるが、現在の指導者では作品やアイデアに限界があり、生徒達の興味を惹き、情操教育も兼ねた作品作りのアイデアの提供と同僚指導員への指導が必要のためにボランティアが要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 図画工作の授業を担当し、3歳-25歳までの聴覚障がい者(児)に対し、同僚スタッフと連携しながら、以下の活動を行う。 1. 身近にある不用品(トイレットペーパーの芯やペットボトル等)を利用した作品作り 2. 同僚指導員と共に知識やアイデアを共有し、授業内容の充実を図る 3. 装飾品の作成において、アイデア、デザインの創出、提案	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 画用紙、絵の具等の文房具一式	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 女性 (40代) 養護教師: 5名 言語聴覚士: 2名 指導員(職業訓練部門): 2名 48名の聴覚障がい児(者)が在籍	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 () フランス語 ()

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
 ・学歴 () () 学歴理由:()
 ・経験 (社会経験) (2年以上) 経験理由:(業務遂行上必要のため) 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	H	N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況 気候(地中海性気候) 気温(5度-45度C℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 23 日

要請番号(JL 512-11-A-06)

調査者名:樋口 和彦

国名	職種/指導科目 (コード 6501)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 青少年活動 指導科目	●新規	●2年	1	23 / 4
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)	○交替	○1年	2	24 / 1
		代目	○ヶ月	3	/

開発課題 基礎生活分野の改善

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Employment and Social Welfare
	2) 配属先名 (日本語) NGO ガーナ家族計画協会北部事務所 (英語) NGO Planned Parenthood association of Ghana Northern Zone
	3) 任地 ノーザン州 タマレ 首都(アクラ)から 北 方向 650 Km 主要都市(タマレ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) IPPF(国際家族計画協会)に所属する大規模NGOの北部事務所。IPPFをはじめ外国援助機関の支援を受け今年度の予算は558万ドル。北部事務所は7名の常勤職員とコミュニティスタッフ、ピア・エドゥケーターと呼ばれる保健ボランティアで構成される。事業内容はリプロダクティブヘルス、母子保健、クリニック運営、ユースセンター運営など、多岐にわたる。2010年4月までの半年間オランダ人ボランティアが在籍。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) PPAG北部事務所は潤沢な資金を有効に活用し、保健関連の啓発活動を拡大している。しかし一方で、慢性的なスタッフ不足に陥り、現地ボランティアスタッフへの依存が増している。要請者はPPAGイースタン州事務所に勤務時代、JICAボランティアとの協働で大きな成果を挙げた実績があることから、保健関連の活動を幅広く効果的に行える日本の若者を求めていることと、国際交流が現地の青少年育成に良い影響を与えるとの観点から、本件の要請となった。当事務所へのJICAボランティア派遣は始めてであるが、同組織の他地域事務所へは派遣実績有り。
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは同僚とともに13あるコミュニティを巡回し、以下の活動を行う。 ・現地ボランティアを支援し、ビデオ上映会などを通して、コミュニティのHIV知識向上に貢献する ・CT (HIVにかかるカウンセリングと検査) 活動を支援し、HIVの感染状態認知層を増加させる ・ユースセンターの運営を支援し、若年世代の安全な性行動を勧奨する ・フィールドレポートを作成し、改善点を助言する
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所共用PC、机、椅子、ビデオ教材

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・事務局長1名(30歳代男性) ・常勤職員6名(10代後半-30代) ・コミュニティスタッフ17名 ・ボランティアスタッフ19名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () (ダバニ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------	---	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 (女性) 性別理由:(配属先希望) ・学歴 (大卒) () 学歴理由:(配属先希望) ・経験 (指導経験) () 経験理由:(配属先希望) ・小型自動二輪以上 理由:(巡回型活動のため) 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車	A	N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ気候) 気温(20-40℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 21 日

要請番号(JL 515-11-A-10)

調査者名: 岸 隆司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 青少年活動 (コード 6501)	○新規 ◎交替 3代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			3	/
年 月 日から					
開発課題 貧困削減に資する人材育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ジェンダー・児童・社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Gender, Children and Social Development				
	2) 配属先名 (日本語) ゲタスル男子更生学校 (英語) Getathuru Reception and Discharge Centre				
	3) 任地 ナイロビ市カベテ地区 首都(ナイロビ)から 南西 方向 10 Km 主要都市(ナイロビ市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 犯罪を犯した子供が裁判所の審判を受けた後、衣食住の提供と社会復帰を目的とした初等教育及び職業訓練を提供する全寮制の政府関連施設。ケニア国内に9か所ある更生学校の一つである。収容されている男児は裁判所の審判を受け、最初に同更生学校に収容される。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同施設は、ケニア国内の更生施設に収容される男児にとって最初の受入施設であり、収容期間は3ヶ月。その収容期間中に学力、技能、性格等を審査され、国内8か所の更生学校(長期、最大3年間)に振り分けられ移送される。収容期間中に、初等教育が提供されているが、少数の教師で全クラスを担当しており、慢性的な人材不足の状態である。午後はスポーツ活動及び農作業が実施されるため、体育・スポーツを担当できる人材を求めている。また、配属先の特性から週末・休日にも業務体制を敷く必要がありボランティアの特技を活かした工作・音楽などの指導も期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 体育を主に担当するほか、小学校課程の教科で、得意な科目があれば配属先と相談の上、担当する。 2. 他の更生学校に配属されているボランティアとの連携した活動(スポーツイベント等の運営)の実施。 3. 特技を活かした工作、音楽等の授業運営及び生徒指導全般が期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サッカー場、サッカーボール、バレーボール、農地 学校内の施設(教室、校庭、農場)				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー: 男性 30歳代 同僚: 16名 児童数: 90名(10~18歳)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スワヒリ語 () 英語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (I・M: C) <input type="checkbox"/> (I・M:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴()()学歴理由:() ・経験(社会経験)(2年以上)経験理由:(配属先提示条件理由:()理由:() ・スポーツ指導経験2年以上				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			a		x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(高原) 気温(10-30℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○HSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 24 日

要請番号(JL 524 - 11 - A - 28)

調査者名: 大原 健治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 青少年活動 (コード 6501)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 1
	指導科目			2	/
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			3	/
年 月 から					

開発課題 マラウイ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 女性児童開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Woman and Child Development
	2) 配属先名 (日本語) NGO コンソールホームズ (英語) NGO Consol Homes Orphan Care
	3) 任地 ナミテテ 首都(リロンゲ)から 東 方向 60 Km 主要都市(ナミテテ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年に設立されたNGO組織。HIV/AIDSにより片親もしくは両親を失った孤児や貧困に窮した子供達の世話や支援を行っている。運営資金は歌手のマドンナがサポートしているThe Raising Malawi TrustやUNICEF等の多数からの援助から成り立っている。2008年メキシコ国際エイズ会議においてエイズ孤児支援活動が表彰された。全てのセクターを含めた登録者数(子供)は20,000人。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 管轄地区にメインセンターと104の小センターがあり、各センターで孤児支援、幼児教育、訪問看護等を実施しており、隊員はメインセンターを拠点に活動する。各センターでは有給のユースオフィサーやボランティアを中心とし、10歳から18歳の孤児や貧困に窮した子供達を集めて栄養指導・支援やHIV/AIDSの予防啓発活動等様々な活動を行っている。現在、隊員はこれら活動の支援と質の向上を主に、活動の幅を広げ、組織の充実をはかる事を目標に活動している。現在の活動の一層の向上と他センターへの経験共有を行い、組織全体の活動の充実と発展を目指し隊員の要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各センターへの巡回指導(メインセンターでの経験の共有) 2. 組織強化(効果的なミーティングの開催等) 3. 活動(レクリエーション、各種スポーツ、HIV/AIDS啓発活動、栄養指導、学習(英語、算数))の活性化と質の向上 4. イベント(スポーツフェスティバル、演劇等)の企画、実施 5. その他新しい活動の導入
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 運動が行なえる広場。サッカーボール等、遊戯具。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル NGO代表・男性・50歳位 孤児支援担当・女性・50歳位 孤児支援補佐・カウンターパート・20才・高卒 OAU 担当・カウンターパート19才・高卒	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (チェワ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 () () 経験理由:() ・組織調整や企画・立案に関する経験 理由:(活動上必要なスキルであるため。) 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車	A	N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(サバンナ) 気温(10-30) °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	---

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 3 日

要請番号(JL 524 - 11 - A - 29)		調査者名: 佐竹 靖				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 青少年活動 (コード 6501)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Youth Activities			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				
開発課題 マラウイ その他 開発課題						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 男女平等・児童育成・地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Gender, Child Development and Community Development					
	2) 配属先名 (日本語) NGO 孤児コミュニティー・ケアセンター (英語) NGO Friends of Orphans Community Caring Centre(FOCC)					
	3) 任地 ブランタイヤ 首都(リロングウェ)から 南 方向 400 Km 主要都市(ブランタイヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年に設立されたNGO。エイズにより両親を失った孤児や貧困に窮した子供達への支援を行っている。運営資金は教会、国内外援助団体やUNICEF等の援助から成り立っている。主な活動は、孤児保護施設の管理・運営(1か所)、サブオフィスの管理・運営(4か所)、地域のケア・センターの管理・運営(78か所) HIVに感染した子供達の世話、巡回介護、農業普及支援等を行っている。予算は年間約250万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 78か所の地域ケア・センターでは、2週間の研修を受けたケアギバーとボランティア約150名が支援活動を行うと共に、自宅療養している子供の世話も行っている。5歳以下、5歳から10歳、11歳から16歳に分けられたグループが週に数回集まる機会を設け、生活上の問題を話しあったり、小さなIGA(収入向上活動)や、エイズ啓発、スポーツ等を実施している。隊員はメインセンターを拠点にサブオフィスへの巡回を行い、地域ケア・センターのケアギバーの活動の幅を広げ、組織の充実をはかる。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. 各種スポーツの導入や行事の計画、調整等 2. 地域の若者の問題を題材に、啓発活動を目的とした劇の企画、運営の支援 3. 資金調達のための活動提案書作成指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 運動が行なえる広場。機材等はほとんどない。					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル NGO代表・男性・50歳位 孤児支援担当・男性・カウンターパート35歳位		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 () (チェワ語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (高卒) () 学歴理由:(同僚と同程度以上の学歴が必要であるため) ・経験 (社会経験) (2年以上) 経験理由:(コミュニケーション能力が必要とされるため) ・小型自動二輪以上 理由:() ・組織の調整や企画・立案に関する経験 理由:(活動上必要なスキルであるため)					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
●有 ○無 ○車輦 ●單車 ○自転車			A	N	x	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(サバンナ) 気温(15-33) ℃位		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 24 日

要請番号(JL 524 - 11 - A - 30)

調査者名:内園 清

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 青少年活動 (コード 6501)	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Youth Activities			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 基礎教育の拡充

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) ミトウンドウ教師研修センター (英語) Mitundu Teacher Development Center
	3) 任地 ミトウンドウ 首都(リロングウェ)から 南 方向 45 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ミトウンドウ教師研修センターには初等教育アドバイザーが1名配置されており、管轄地区内11校の8年制小学校の教師に対する指導を行っている。地区全体で140名の教師と約12500名の児童・生徒がいる。2008年までの2年はVSO(英国) ボランティア1名がミトウンドウを含む複数の教員研修センターに対する助言をする活動をしていいた。2009年5月からは初代JOCVが本要請と同様の業務内容で活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任国では2006年から初等教育カリキュラムの見直し・改善が進められ、音楽・裁縫・図工・体育・ダンス・ドラマが1つの教科として表現芸術に統合された。しかしながら、任国では新しい教科であるため、多くの小学校教師がどのように授業を進めてよいか戸惑っている状態である。そこで、同僚教師が苦手としている音楽や体育などにおいて、より魅力ある授業ができるように、同僚教師と表現芸術についてのアイデアを共有し合えるボランティアが要請された。前任者は、主に音楽・図工分野における活動をしている。	
	2) 期待される具体的な業務内容 1. モデルとなる小学校で担当教師とチームティーチングで音楽・体育等の授業を行う。 2. 上記授業分野に関心のある児童・生徒を放課後のクラブ活動に誘導し運営する。 3. 可能な範囲で地区内の他校の表現芸術の授業に協力する。 4. 可能であれば、初等教育アドバイザーとともに、管轄地区教師へのワークショップなどを行う。 なお、具体的な活動分野・範囲や授業内容については隊員の特技・経験をもとに配属先長及び校長と話し合っ て決めることになる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク、現地の材料を基に作成された太鼓やギターなど	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師20~50歳代 対象となる児童・生徒は日本の主に小学校5年生から中学校1年生	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (チェワ語)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由:() ・ 学歴 (短大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(小学校教員は短大卒が資格条件のため。) ・ 経験 () () 経験理由:() ・ 子供への指導経験 理由:(活動上必要であるため) 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ○単車 ●自転車	a		◎

巡回型活動であるため。
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(10~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)
電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 24 日

要請番号(JL 524-11-A-31)		調査者名: 内菌 清			
国名	職種/指導科目 職種 青少年活動 (コード 6501) 指導科目 職種(英) Youth Activities 指導科目(英)	区分 (長期のみ) <input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望 期間 <input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期 JOCV/SV 23 / 4 日系/短期等 24 / 1 年 月 3 / から	
開発課題 基礎教育の拡充					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Technology				
	2) 配属先名 (日本語) ムテザ教師研修センター (英語) Mteza Teacher Development Center				
	3) 任地 ムテザ 首都(リロングウェ)から 北 方向 40 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ムテザ教師研修センターには初等教育アドバイザーが1名配置されており、管轄地区内8校の8年制小学校の教師に対する指導を行っている。地区全体で60名の教師と約5500名の児童・生徒がいる。2009年5月より初代JOCVが本要請と同様の業務内容で活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 任国では2006年から初等教育カリキュラムの見直し・改善が進められ、音楽・裁縫・図工・体育・ダンス・ドラマが1つの教科として表現芸術に統合された。しかしながら、任国では新しい教科であるため、多くの小学校教師がどのように授業を進めてよいのか戸惑っている状態である。そこで、同僚教師が苦手としている音楽や体育などにおいて、より魅力ある授業ができるように、同僚教師と表現芸術についてのアイデアを共有し合えるボランティアが要請された。前任者は、主に音楽・ダンス分野における活動をしている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. モデルとなる小学校で担当教師とチームティーチングで音楽・体育等の授業を行う。 2. 上記授業分野に関心のある児童・生徒を放課後のクラブ活動に誘導し運営する。 3. 可能な範囲で地区内の他校の表現芸術の授業に協力する。 4. 可能であれば、初等教育アドバイザーとともに、管轄地区教師へのワークショップなどを行う。 なお、具体的な活動分野・範囲や授業内容については隊員の特技・経験をもとに配属先長及び校長と話し合っ 決めることになる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク、現地の材料を基に作成された太鼓やギターなど				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師20~50歳代 対象となる児童・生徒は日本の主に小学校5年生から中学校1年生		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 () (チェワ語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (I・N: B) <input type="checkbox"/> (I・N:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (短大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(小学校教員は短大卒が資格条件のため。) ・経験 () () 経験理由:() ・子供への指導経験 理由:(活動上必要であるため) 理由:()				
活動用交通手段の必要性 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 車輦 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 巡回型活動であるため。			研修等 a	形態	現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/>
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(サバンナ) 気温(10~30℃位) 電気(□安定 □不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 電話(□インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 □なし) 水道(□安定 □不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 26 日

要請番号(JL 563 - 11 - A - 02)

調査者名:澤田 紀久

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブルキナ ファン	職種 青少年活動 指導科目 (コード 6501)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			1 23 / 3	2 23 / 4
開発課題 ブルキナファン その他開発課題					

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国土行政・地方分権化省 (受入機関名)(英語) Ministry of land administration and decentralization
	2)配属先名 (日本語) ポ市役所 (英語) Po municipal office
	3)任地 ナウリ県ポ市 首都(ワガドゥグ)から 南 方向 145 Km 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先であるポ市役所は、市内6地区と周辺村25村の住民約5万3千人の生活や行政に関わる公共サービスを提供している。年間予算は約1600万円である。青年海外協力隊員派遣は2010年5月より開始された。また『米国ピースコー』の隊員が市立高校で数学教師として活動しているほか、フランスの小都市との姉妹都市提携が結ばれ、人員交流をしている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者の赴任時(2010年5月)に同市役所に市全体のスポーツ事業活性化のための「スポーツ振興課」が設置され、現在、同課は市役所職員と前任者の2名で構成されている。同課では、各市営施設(図書館、中学校、高校、及び市の多目的文化・スポーツ施設である「青年の家」)におけるスポーツ事業の提案、推進、運営改善を目標とした事業計画案を策定しており、今後各種スポーツイベント(サッカー・バスケット・バレーボール)が開催される他、同隊員によるダブルダッチ(縄跳び)等のスポーツの紹介や普及が予定されている。このような活動の実施、継続そして発展のために隊員が要請された。
	2)期待される具体的業務内容 スポーツ振興課に所属し、スポーツを通じた市民の健康推進・市民活動の活性化をめざした以下の活動が期待されている。 ・イベントを企画し、実施に必要な業務(計画立案、運営支援、改善点の提案)を市職員と共に行う。 ・市役所に現在登録されている23の青少年団体の活動状況とニーズ調査を定期的に行い、市役所に報告する。またニーズ調査の結果を踏まえ、各団体に必要な助言や支援を行う。 ・上記のほか、隊員の得意分野のスポーツの紹介や普及も期待されている。 ※同任地隊員との同居の可能性あり
要	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長(男性 50代) 市助役(男性 50代) スポーツ振興課職員(男性 30代) その他の市職員
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (カセナ語)
	6)選考指定言語 ●英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴()()学歴理由:() ・経験(社会経験)(3年以上)経験理由:(高度な交渉・調整能力が必要とされるため) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(スーダン) 気温(20~45℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号(JL 603 - 11 - A - 04)

調査者名: 高原 敏彦

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ジブチ	職種 青少年活動 (コード 6501)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2	23 / 4	
		3	24 / 1			

開発課題 基礎生活のための基盤整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 女性省 (受入機関名)(英語) Ministry of Women
	2) 配属先名 (日本語) NGO 家族保護協会 (英語) NGO Association for the Family Protection and Fullfilment
	3) 任地 アリサビエ 首都(ジブチ)から 南西 方向 100 Km 主要都市(ジブチ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年に設立されたNGOで、UNHCRからの援助でソマリア・エチオピアからの難民に対する社会活動面での支援活動を行なっている。年間予算は約38万USDで、ジブチ市とアリサビエ市に事務所を持ち、アリアデ難民キャンプで主な活動を展開している。村落開発普及員の協力隊員が1名活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アリアデ難民キャンプにおいては、村落開発普及員が女性グループを対象に収入向上プロジェクトを展開しているが、2010年にキャンプ内に新設された青少年センターにおいて、センターの運営管理、スポーツ活動の実施、援助物品の配給、HIV対策啓発活動などの実施が求められており、今回の新規要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 ・アリアデ難民キャンプでの青少年(4歳~15歳程度)を対象とした活動の企画・実施 ・青少年センターの運営改善 ・HIV対策などの啓発活動 ・青少年を対象とした収入向上活動の企画と実施(女性を対象とした同様の活動は村落開発普及員が行っている ので、これと連携しつつ男性に対する同様の活動が求められている)
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 図書館、ボードゲーム、サッカー、バレーボール、ドッジボール等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 15名(女性多数)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由:() ・学歴() () 学歴理由:() ・経験() () 経験理由:() ・柔軟な考え方の持ち主 理由:() 理由:()
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車	A	N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(乾燥気候) 気温(25~45度℃位) 電気(安定 不安定 なし)
地域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号(JL 603 - 11- A- 05)

調査者名: 高原 敏彦

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ジブチ	職種 青少年活動 (コード 6501)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Youth Activities			2 23 / 4	
指導科目(英)	3 24 / 1				

開発課題 ジブチ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 文化・郵政・通信省 (受入機関名)(英語) Ministry of Communication, Culture, Post and Telecommunication
	2) 配属先名 (日本語) ジブチ芸術学校 (英語) Djibouti Art School
	3) 任地 ジブチ 首都(ジブチ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ジブチ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2年制の芸術学校で、舞台芸術学科、美術学科、音楽学科の3科がある。生徒数は約90名。卒業生は主に学校での教職かジブチ国内のコミュニティ開発センターの推進員としてコミュニティの文化・スポーツ活動振興に携わる。年間予算は約7万USDで、教授は主に外国人(スーダン・チュニジア)から招聘している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在コミュニティ開発センターに3名の隊員を派遣し、センターでの活動振興を実施してきたが、政府から配置される推進員の技術力・ノウハウがセンター活動の成功のキーポイントとなっている。推進員の供給元となっているジブチ芸術学校に隊員を配置することにより、ジブチのコミュニティのニーズに即した推進員の育成を行い、地域での文化・スポーツ活動の推進を加速するため、今回の要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> 芸術学校内における教授の補助(特に美術・デザイン科) 芸術学校が主催する文化活動を補助 卒業生が配属されている学校やコミュニティ開発センターでの文化活動の企画・実施。技術的な助言を行う。 コミュニティ開発センター配属の隊員と協力した、センターでの文化活動振興 地域での現金収入につながる工芸品などの開発 地域のニーズを芸術学校にフィードバックする
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 音響機器(PA用アンプ・スピーカー等)、楽器(ギター等)、舞台用衣装など。

要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル <ul style="list-style-type: none"> 校長(女性)1名、50代 教授、男性5名、30~40代 	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) <ul style="list-style-type: none"> 教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() 学歴 (専門学校卒) (美術) 学歴理由:(芸術学校にて指導するのに必要) 経験 () () 経験理由:() 理由:() 理由:() 		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(乾燥気候) 気温(25~45度℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(JL 636 - 11 - A - 08)	調査者名: 吉永 由美
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 青少年活動 (コード 6501)	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Youth Activities			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				

開発課題 ルワンダ その他開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ジェンダー省 (受入機関名)(英語) Ministry of Gender and Family Promotion
	2) 配属先名 (日本語) NGO フィデスコ ルワンダ (英語) NGO FIDESCO Rwanda
	3) 任地 キガリ 首都(キガリ)から 中心 方向 0 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1992年に設立されたストリートチルドレン保護施設。路上のストリートチルドレンを受け入れ、衣食住を提供し学校に通わせ、家庭調整を行い、将来的には家族の元に戻す活動を行っている。家族の元に戻った後も、学費や昼食の提供など支援を続けている。2008年~2010年UNICEFが支援、JOCV 1名とFIDESCO-INTERNATIONALからのボランティアを受け入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ルワンダでは、人口の52%を18歳以下年齢層が占め、その30%は孤児、HIV陽性者、ストリートチルドレンであると いわれている。当施設の子供たちは、厳しい路上生活を送ってきた経緯から心のケアを必要としている。前任者は ソーシャルワーカーとして、特に心のケアに重点を置いた活動を行ったが、今後はより余暇活動の充実をはかりつ つ、子どもに楽しみと喜びを与えることで心のケアが期待され、同職種での要請となった。イベントの実施やお もちゃ作り、描画、学習指導などもリーダーシップをとって同僚を巻き込んで行うことが期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 子供たちに対し、日常生活の中での基本的な生活指導を行う。 2. 学習、おもちゃ作り、描画、運動、映画鑑賞会などで余暇活動の充実をはかる。 3. 運動会やクリスマス会など、イベントの企画・実施も期待されている。 4. 対話や触れ合いにより子供との信頼関係が築くような地道な関わりも期待されている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 屋内フリースペース、教室、広場、プロジェクター

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル センター長 40歳男性、ソーシャルワーカー男性2名 その他スタッフ 13名 8歳から16歳の子供約200名 フランス人ボランティア2名	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) フランス語 () その他 (キニャルワンダ)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	
・学歴 () () 学歴理由:()	
・経歴 () () 経歴理由:(実務経験・応用力が必要)	
・ 児童指導経験 理由:(指導困難児童が多いため)	
・ 児童養護施設等経験 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	--

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 636 - 11 - A - 09)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ルワンダ	職種 青少年活動 指導科目 (コード 6501)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
派遣希望時期: 年 月 日から					

開発課題 ルワンダ その他開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ジェンダー省 (受入機関名)(英語) Ministry of Gender and Family Promotion
	2) 配属先名 (日本語) NGO セパージュ センター (英語) NGO CPAJ
	3) 任地 キガリ 首都(キガリ)から 中心 方向 0 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1998年に設立されたストリートチルドレン保護施設。路上のストリートチルドレンを受け入れ、衣食住を提供し学校に通わせ、家庭調整を行い、将来的には家族の元に戻す活動を行っている。家族の元に戻った後も、学費や昼食の提供など支援を続けている。現在の入居児童数は41名、職業訓練校を併設しておりその生徒数は110人。同職業訓練校はHelp-Child(オランダ)の援助、その他不定期な援助はあるがボランティアは無い。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ルワンダでは、人口の52%を18歳以下年齢層が占め、その30%は孤児、HIV/AIDS、ストリートチルドレンであるといわれている。職員数が十分でないため、必要性は感じつつもこどもの遊びや学習指導まで手が回っていない。余暇活動の充実をはかりつつ、こどもに楽しみと喜びを与えることでの心のケアが期待され、同職種での要請となった。イベントの実施やおもちゃ作り、描画、学習指導などもリーダーシップをとって同僚を巻き込んで行うことが期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 子供たちに対し、日常生活の中での基本的な生活指導を行う。 2. 学習、おもちゃ作り、描画、運動、映画鑑賞などで余暇活動の充実をはかる。 3. 運動会やクリスマス会など、イベントの企画・実施も期待されている。 4. 対話や触れ合いにより子供との信頼関係が築くような地道な関わりも期待されている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 屋内フリースペース、教室、広場
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長 1名男性、その他スタッフ12名

資格条件	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) フランス語 () その他 (キニャルワンダ)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由:()	
	・ 学歴 () () 学歴理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 11 日

要請番号(JL 642-11-A-09)

調査者名: 新明 尚樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 青少年活動 (コード 6501)	○新規 ◎交替 3代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Youth Activities 指導科目(英)			3	24 / 1
					年 月 日から

開発課題 基礎社会サービスの向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 就学前・初等・中等教育国語省 (受入機関名)(英語) Ministry of pre-school, elementary, secondary education
	2) 配属先名 (日本語) ファティック県教育委員会 (英語) Fatick Inspectorate departmental of National Education
	3) 任地 ファティック州ファティック県フィムラ郡 首都(ダカール)から 南東 方向 155 Km 主要都市(ファティック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ファティック県内の小学校・幼稚園等(就学前・初頭教育機関)の運営全般に関する監督機関である。ファティック県教育委員会の責任者である視学官のほか、協力隊担当官やフィムラ地区担当官が配置されている。フィムラ郡には、同配属先派遣の幼児教育隊員が活動中であり、小学校教諭も派遣される予定である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) セネガル国では就学前教育の重要性に関する認識が高まり、子供センター、幼稚園、託児所が各所に設置されて保育が行われている。就学前教育の量的拡大に伴って質の向上が求められ、子供たちの遊戯や教育内容をより充実させるために、既存の方法に新たな発想を与え、豊かな感受性と自己表現能力を持つ子供を育成することが望まれている。前任者は、幼稚園や小学校でのレクリエーション活動や、地元の子供を対象にした野菜栽培等の野外体験学習を行っている。	
	2) 期待される具体的業務内容 以下の活動の中から隊員の経験、知識にもとづいて内容を選択し、持ち味とアイデアを活かして活動を進めることが望まれている。 ・学びの要素にも配慮した遊び、レクリエーション活動の提案や実施。 ・身近な材料を用いた教材作成。 ・現場の教員や同任地配属の幼児教育や小学校教諭とともに運動会や行事の開催。 ・地元の教員養成校において、セネガル協力隊員によって作成された教育指導書の紹介と研修。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校校庭、校舍	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教育委員会: 視学官1名、隊員担当1名、 フィムラ地区担当1名 就学前教育施設: 園長1名、助手1~2名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (セレル語)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()	・学歴 () () 学歴理由:()
	・経験 () () 経験理由:()	理由:(大勢の前で指導や啓発活動を行うため)
	・ 野外活動等の指導経験	理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ○単車 ◎自転車			x

小学校や幼稚園を巡回して活動するため

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(ステップ) 気温(15-45℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(JL 745 - 11 - A - 06)

調査者名:新留 直子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
キルギス	職種 青少年活動 (コード 6501)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Youth Activities			2 23 / 4	
	指導科目(英)		3 24 / 1		
開発課題 市場経済化に資する人材育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Science				
	2) 配属先名 (日本語) キルギス日本人材開発センター (英語) Kyrgyz-Japan Center for Human Development				
	3) 任地 ビンケク市 首都(ビシュケク)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビシュケク)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1995年設立、2003年よりJICA技術協力プロジェクトとして、市場経済化に資する人材の育成とキルギス・日本両国の相互理解促進を目指し、ビジネス実務人材の育成、日本語教育、相互理解促進、の3事業を実施している。現地職員は34名、日本人専門家4名、協力隊1名が派遣されている。現在はプロジェクトの第2フェーズ 中間にあたり、将来的な配属先の自立的運営を視野に入れて活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「青少年活動」職種で、初代(2008年1月~2010年1月)に続き2代目隊員(2010年1月~2012年1月)が派遣中、「相互理解促進事業」に従事している。各種文化講座の運営やイベントの実施は、現地職員のみのものでほぼ可能な段階まで至っており、隊員はそのサポート役に徹している。2代の隊員によって「相互」理解促進のうち主に日本文化紹介の成果を十分出しており、キルギスにおける親日家養成に寄与している。3代目隊員にはキルギス文化の理解促進、「相互理解促進事業」の自立運営へ向けた現地職員の能力向上、ネットワーク構築などの活動成果が期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 現地職員と協力し、日本センター3本柱の1つ「相互理解促進事業」実施の支援を行なう。具体的には、 1. キルギス人対象の既存講座の実施運営、新企画立案の補助 2. 日本人対象の講座、サークル等の新企画立案・実施の補助 3. カウンターパート機関(キルギス民族大学)を含む現地ネットワーク構築への協力 4. 現地職員の能力向上へ向けた助言				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 専用パソコンを含む執務スペース、一般的な事務機器。相互理解促進に活用できる書籍多数				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 相互理解促進事業担当(キルギス人女性・20代・日本語2級)、総務部(キルギス人男性1名・女性3名)、ロシア人1名。日本人専門家4名(センター長、業務調整員、日本語教育専門家、ビジネスコース専門家)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ロシア語 () キルギス語 ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由:() ・学歴() () 学歴理由:() ・経験(社会経験) (3年以上) 経験理由:(指導対象者の技術レベル及び業務内容から) 理由:() 理由:()				
	活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度 ×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(内陸性気候) 気温(-20~30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 1 日

要請番号(JL 027-11-A-14)

調査者名: Trinh Thuy / 若林勇飛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 プログラムオフィサー (コード 6502)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 援助調整			2	23 / 4
	職種(英) Program Officer 指導科目(英) Aid Coordinating			3	24 / 1

開発課題 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ベトナム友好団体連盟 (受入機関名)(英語) Vietnam Union of Friendship Organization (VUFO)
	2) 配属先名 (日本語) 人民援助調整委員会 (英語) The People's Aid Coordinating Committee (PACCOM)
	3) 任地 ハノイ市 首都(ハノイ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) VUFO の一部署としてベトナム国内の地方自治体やその他の団体と日本をはじめとするアジア大洋州諸国の NGO の連携を促進する役割を担う一方、ベトナム政府に対して、海外 NGO の登録や活動に関する政策の助言を行う。また、海外 NGO がベトナムで活動するため各種許可書の発行、更新等の手続きを行う。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナムで活動しているアジア大洋州諸国の NGO の中で、日本の NGO は多数を占めており、ベトナムにおける登録をスムーズに行うこと、適切な提携先とのマッチングを行うこと、および活動上の問題を解決するための橋渡しになることが期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 日本およびアジア太平洋諸国の NGO が、ベトナムでの活動を行う上で必要となる下記の業務を配属先スタッフとともにしながら、配属先の機能強化と能力開発を促す。 ・登録上の法規の説明 ・手続き等におけるトラブルに関する相談 ・ベトナムの行政機関や各種団体との連携促進
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種事務用品

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル PACCOM 内の Asia Pacific Division の下記スタッフ 局長(修士、40歳代) スタッフ30歳代 3名(大卒)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) () 学歴理由:() ・経験 (社会経験) (5年以上) 経験理由:(配属先関係者との関係上必要理由:()理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(亜熱帯気候) 気温(10~38℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 10 日

要請番号(JL 127-11-A-07)

調査者名: 中原 二郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ソロモン	職種 プログラムオフィサー 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Program Officer 指導科目(英)			1 23 / 3	年 月 から
				2 24 / 1	
			3 /		

開発課題 保健医療サービス向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健医療サービス省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Medical Services
	2) 配属先名 (日本語) マライタ州保健局マラリア対策課 (英語) Anti-Malaria office, Health Division, Malaita Province
	3) 任地 アウキ 首都(ホニアラ)から 北東 方向 250 Km 主要都市(アウキ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健省は国家保健開発計画の中で感染症対策に重点を置いており、中でもマラリア対策は優先的に取り組む課題となっている。ホニアラ市、全国9州にマラリア対策課があり、蚊帳配布、防蚊スプレー噴霧、予防啓発活動等を行っている。JICAは2007年度から3年間、技術協力プロジェクト「マラリア対策強化プロジェクト」を実施し、2011年2月から3年間、第3フェーズを実施する予定である。マライタ州も対象地域に含む。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マラリア対策分野では、オーストラリアとGlobal Fundが主要ドナーとなっている。マライタ州のマラリア対策課では、蚊帳の配布、地域での予防啓発活動、学校における予防啓発活動、モニタリングチームによるデータ収集などの活動を行っている。スタッフは20名ほどいるが、予算管理、活動計画の立案・実施、報告書の作成などの管理業務が十分に行えていない。そのため、主に管理部門の能力向上を目的としてボランティアが要請された。また、地域や学校における予防啓発活動プログラムの改善、実施についても支援が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先において、予算管理、活動計画立案、報告書作成等の支援を行う。 ・予防啓発ワークショップの効果的な実施についての助言を行う。 ・コミュニティ、学校等において、予防啓発活動を行う。また、啓発活動で使う教材作成・改訂についても必要に応じて助言を行う。 ・他、蚊帳配布やモニタリングチームの能力向上などについても可能な範囲で支援する。 上記活動を通して同僚のマネジメント能力向上についても、支援が求められている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 車両、ポート(コミュニティ巡回用)、事務所スペース、文房具

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・オペレーションオフィサー(1名、男性、40代) ・フィールドオフィサー(15名、20-40代) ・臨床検査技師(10名) ・モニタリングオフィサー(2名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ビジン語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: B) <input type="checkbox"/> (V/N:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由:() ・学歴() () 学歴理由:() ・経験(社会経験) (2年以上) 経験理由:(様々な関係者と協力し活動する必要がある為)理由:()理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(20-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 10 日

要請番号(JL 127-11-A-08)		調査者名: 中原 二郎			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ソロモン	職種 プログラムオフィサー (コード 6502)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Program Officer 指導科目(英)			2 24 / 1	
3 /					
開発課題 保健医療サービス向上					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健医療サービス省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Medical Services				
	2) 配属先名 (日本語) ホニアラ市役所マラリア対策課 (英語) Anti-Malaria office, Health Division, Honiara City Council				
	3) 任地 ホニアラ 首都(ホニアラ)から 東 方向 1 Km 主要都市(ホニアラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健省は国家保健開発計画の中で感染症対策に重点を置いており、中でもマラリア対策は優先的に取り組む課題となっている。ホニアラ市、全国9州にマラリア対策課があり、蚊帳配布、防蚊スプレー噴霧、予防啓発活動等を行っている。JICAは2007年度から3年間、技術協力プロジェクト「マラリア対策強化プロジェクト」を実施し、2011年2月から3年間、第3フェーズを実施する予定である。ホニアラ市も対象地域に含む。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) マラリア対策分野では、オーストラリアとGlobal Fundが主要ドナーとなっている。他州同様、ホニアラ市マラリア対策課では蚊帳の配布、地域での予防啓発活動、学校における予防啓発活動、モニタリングチームによるデータ収集などの活動を行っている。同課では予防啓発活動を内容的・頻度ともに充実させていきたいと考えており、効果的な啓発活動の支援が求められている。また、必要なデータを正しく得るためにはモニタリングチームの情報収集能力、記録管理能力の向上が必要である。他州同様、予算管理、ファイル管理、報告書作成などのマネジメント能力向上についても、支援が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・効果的な予防啓発活動の実施についての助言や、使用する教材の開発・改訂を行う。 ・コミュニティ、学校等において、同僚と共に予防啓発活動を行う。 ・データ収集、記録管理、効果的なモニタリングの実施について、モニタリングチーム能力向上の支援を行う。 ・配属先において、予算管理、活動計画立案、報告書作成等の支援を行う。 上記活動を通して同僚のマネジメント能力向上についても、支援が求められている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 車両(コミュニティ巡回用)、事務所スペース、文房具等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・オペレーションオフィサー(1名、男性、40代) ・フィールドスーパーバイザー(2名、30-40代) ・フィールドオフィサー(13名、20-40代) ・モニタリングオフィサー(2名)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ビジネス)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由:() ・学歴() () 学歴理由:() ・経験(社会経験) (2年以上) 経験理由:(様々な関係者と協力活動する必要がある為) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性 ○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度 ×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(20-25℃位) 電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 □通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 □なし) 水道(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 13 日

要請番号(JL 324 - 11 - A - 06)

調査者名: 森田 音佳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 プログラムオフィサー (コード 6502)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Program Officer 指導科目(英)			3	/
年 月 日から					
開発課題 貧困層の生計向上					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ラパス市役所 (受入機関名)(英語) La Paz City Hall				
	2) 配属先名 (日本語) ラパス市役所 (英語) La Paz City Hall				
	3) 任地 イタプア県ラパス市 首都(アスンシオン)から 南東 方向 400 Km 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラパス市は日系移住地のひとつであり、人口約3400人、うち、約750人が日系人である。大豆、小麦、ヒマワリ、米の生産が主産業となっており、日系農協が市の経済を支えている。ラパス市役所は税収およびジャスレタダム ROI ヤリテイ等を財源として、市民への公共サービスを提供し、市の社会開発事業に貢献している。年間予算は約2万2千米ドル、ラパス日本人会にて日系社会青年ボランティア2名が活動中。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ラパス市では市の主産業である大規模穀物農業を営む大農家と人口の7割を占めるパラグアイ人小農との経済格差により地域の社会経済構造が不安定となり、治安悪化が懸念されている。この状況に対処するため、2010年10月より市役所が中心となり、JICAボランティアのチーム派遣による小農支援プロジェクトが企画され、これに地域および国の各種機関が連携する形で、小農コミュニティ開発プロジェクト「ポエブ・プアグアブベ(2017年12月までの予定)」への取り組みが開始されている。同プロジェクトでは7つの小農コミュニティを対象として、農業生産の向上、保健医療の充実、生活改善等に取り組む予定となっている。				
	2) 期待される具体的業務内容 本プロジェクトにはプログラムオフィサー、村落開発普及員、保健師、家政で構成されるボランティアチームが派遣される。プログラムオフィサーに期待される業務は、以下のとおり。 1. 関連団体(市役所、保健所、農協、県庁、文化庁等の政府機関など)間の連携、協力関係の強化 2. ボランティアチームのボランティア間の活動調整、連携強化 3. 地域市民組織(地域開発委員会、女性部会など)の強化 4. 他職種JOCVとの連携による生活改善の推進(改良かまど、井戸管理など)、生態系保全に関わる組織活動(植林活動など)の推進				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用機器一式				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長(プロジェクト総括、カウンターパート) その他分野のカウンターパート: 保健所職員(助産師)、高校の校長、女性部会の部長 指導対象: 10代~50代 男女 一般農民		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () その他 (グアラニー語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由:() ・学歴() () 学歴理由:() ・経験(社会経験) (3年以上) 経験理由:(各種機関の調整役であり社会経験は必要理由:(村落部への巡回が業務に含まれるため理由:() ・小型自動二輪以上				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車 村落部への巡回が業務に含まれるため必須				P	x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域況	気候(亜熱帯性) 気温(0-40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 13 日

要請番号(JL 324-11-A-11)		調査者名: 森田 音佳				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 プログラムオフィサー (コード 6502)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	24 / 1	年 月 日
	職種(英) Program Officer			2	/	
指導科目(英)	3	/	から			
開発課題 貧困層の生計向上						
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) NGO 生産農業協同組合連合 (受入機関名)(英語) NGO FECOPROD					
	2) 配属先名 (日本語) NGO 生産農業協同組合連合 (英語) NGO Federation of the Productive Cooperatives					
	3) 任地 イタプア県マリア・アウシリアドーラ市 首都(アスンシオン)から 南東 方向 500 Km 主要都市(エンカルナシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 生産農業協同組合連合は1975年に設立された、32の生産農協加盟の連合組織で、各農協の経営指導など幅広いサービスを提供している。JICA技術協力プロジェクト「南東部小農協強化計画」や「農協クラスター形成支援計画」のカウンターパート機関としてプロジェクトの実施に携わっている。南東部小農協強化計画第2フェーズの年間予算は約38,000USドル。短期JOCVプログラムオフィサーが活動中。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2010年1月に終了した南東部小農協強化プロジェクトはカウンターパート機関を中心とした第2フェーズに移行し、これをJICAボランティアチームが支援する形で業務を行なっている。第2フェーズにおけるボランティアチームの活動は「営農計画と家計簿の普及」「農産物の多様化と生産量増加」を軸に展開しているが、各ボランティアが連携し個々の活動が効果的に結びつく体制をとることにより、プロジェクト成果を拡大させることが狙いである。これを実現するため、ボランティアの取りまとめ役となりプロジェクト業務を円滑に遂行できる人材の確保が急務となっている。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. プロジェクト対象小農協に派遣されているボランティア間の業務調整を行なうほか、カウンターパートの業務との調整を行う。 2. 「対象小農協の組合員の生活向上が推進される」ことを目指して、ボランティアチームにて以下の活動を行う際の総括としてとりまとめを行う。 ① 営農計画の普及および農産物の多様化と増産への支援 ② 家計簿記帳運動の普及 ③ 農産物直売市等の販売ルート拡大のための支援(直売市開催支援など)					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル C/P 農業技師 30代 男性 同上 会計士 20代 男性 指導対象 農協幹部、職員等 20代~50代の男女 支援対象 JICAボランティア 常時5名程度		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () その他 (グアラニー語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由:() ・学歴()() 学歴理由:() ・経歴(社会経歴)(3年以上) 経歴理由:(業務内容を考慮すれば社会経歴は必要理由:(村落部への巡回が業務に含まれるため理由:() ・小型自動二輪以上					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車				P N	X	
村落部への巡回が業務に含まれるため必須						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地域況	気候(亜熱帯性) 気温(0-40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 6 日

要請番号(JL 324 - 11 - A - 12)

調査者名: 澤田和宏

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
パラグアイ	職種 プログラムオフィサー 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Program Officer 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
3	24 / 1					
開発課題 社会サービスの充実						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ピラポ市役所 (受入機関名)(英語) Pirapo City Hall					
	2) 配属先名 (日本語) ピラポ市役所 (英語) Pirapo City Hall					
	3) 任地 イタプア県ピラポ市 首都(アスンシオン)から 東 方向 450 Km 主要都市(エンカルナシオン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ピラポ市は日系移住地の一つで2010年入植50周年を迎えた。人口は約7,000人、うち1,200人が日系人である。JICAは現在も日系研修などの協力を行う一方、2007年には市役所へJOCV(野菜)、日本人会へ日系社会青年ボランティア(高齢者福祉)を派遣している。市議会には、教育、保健衛生、治安などの委員会があり、公共サービスを提供している。年間予算は約1億円(2009年度)					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同市では大農家が発展していく一方で、市総人口の約50%に当たる約3000人余りの小農との経済格差は、地域内社会経済の構造を不安定にしている。この中において、ピラポ市役所は2006年から総合的な小農自立化支援プログラムを、生産、教育、保健衛生分野において関係省庁と連携し進めており、それと連動する形で2009年より5職種の協力隊員のチーム派遣を開始した。2009年7月に野菜、家政隊員、11月に小学校教諭、2010年4月にプログラムオフィサー、公衆衛生隊員が派遣され、それぞれの分野で2代目の隊員を派遣する時期になっている。					
	2) 期待される具体的業務内容 本プロジェクト実施期間中(2016年3月までの予定)野菜、家政、小学校教諭、公衆衛生、プログラムオフィサーで構成されるボランティアチームが派遣される。プログラムオフィサーに期待される業務は、 1. 関連団体(日本人会、農協)と市役所の協力関係の強化 2. 地区組織(地区委員会、女性部会)の強化 3. チーム派遣されているボランティア間の活動の調整 である。また、初代プログラムオフィサーは、他の分野のボランティアがカバーできない生活・収入改善に係る活動(改良カマド普及・廃タイヤ植木鉢作成)にも積極的に関わっている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、ボランティアチーム共用パソコン、プリンター。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 市長(プロジェクト総括責任者)、カウンターパート: 市保健班担当/コーディネーター 女性 市教育班担当/兼市議 女性 50代、市苗畑担当 男性 20代		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () その他 (アララニー語)			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)					
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由:(プロジェクト運営経験は必須。) ・小型自動二輪以上 理由:(巡回対象集落への移動に必要なため) 理由:() 					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車				P	x	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(0~40℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 16 日

要請番号(JL 463-11-A-13)		調査者名: 石島和彦				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エジプト	職種 プログラムオフィサー (コード 6502) 指導科目 プログラムオフィサー	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Program Officer 指導科目(英) Program Officer			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
3	24 / 1					
開発課題 社会福祉の向上						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Solidarity (MOSS)					
	2) 配属先名 (日本語) (NGO) エジプト開発協会 (英語) (NGO) Egyptian Association For Comprehensive Development (EACD)					
	3) 任地 カイロ 首都()から 西 方向 0 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) エジプト南部の貧困地域を主な対象として、教育活動、生計向上支援を実施しているNGOである。物づくりに関するNGOと提携を結び、地方政府との協力の下、女性を主なターゲットとした貧困層への物づくり技術(手工芸品) 支援、販路開拓を行っている。EACDの年間予算規模は約5,000万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 貧困層への生計向上支援事業及びエジプト各州から特産品を持ち寄り、国内で販売するフェアトレード事業拡大に取り組んでいる。マーケティング、販路の開拓を強化するため今回の要請に至った。派遣ボランティアは同NGOへの直接支援の他、提携NGOおよびJICAボランティア派遣NGOの支援を実施する。 社会的弱者支援に取り組むJICAボランティアは生計手段構築の一環として在留邦人や日本人観光客向けに製作物を販売するなどの販路開拓に取り組んでいる。物作りボランティアとチーム型活動の活動を行う。					
	2) 期待される具体的業務内容 国内で販売するフェアトレード事業拡大を目指した支援を行う 1. マーケティング及び販路開拓の実施 2. 配属先と提携を結んでいる各NGO間の連携促進、他のボランティア配属先との連携促進に資する活動を行う 3. JICAボランティアで構成する物づくり委員会(デザイン、手工芸、服飾、美術、養護、理学療法士や村落開発普及員など)と連携し、材料調達先の情報共有や販路開拓、バザー販売や商品開発などを行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所スペース、コンピューター、コピー機、プリンター					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設代表 男性 60代 本部事務所スタッフ 25名 ボランティアのC/Pは20代女性(渉外及びフェアトレード関連業務担当)及び30代女性 (NGOの副総括)		5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) エジプト語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (社会経験) (5年以上) 経験理由:(業務遂行上不可欠である) 理由:() 理由:()					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車				N	x	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概 況 地 域	気候(砂漠気候) 気温(5-40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 23 日

要請番号(JL 512-11-A-07)

調査者名: 北原 照美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ガーナ	職種 プログラムオフィサー 指導科目 (コード 6502)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Program Officer 指導科目(英)			1	23 / 4	年 月 から
				2	24 / 1	
3	/					
開発課題 ガーナ その他 開発課題						

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 社会福祉雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Employment and Social Welfare
	2)配属先名 (日本語) NGO プロネット・ノース (英語) NGO Pro-Net North (Professional Network Association)
	3)任地 アッパーウェスト州 ワ 首都(アクラ)から 北西 方向 700 Km 主要都市(ワ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域の貧困削減を目的として1995年に設立されたローカルNGO。設立以来、事業規模の拡大を続け、現在ではアッパーウェスト州の全郡およびアッパーイースト州の一部で活動を展開している。事業内容は安全な水の確保、教育の機会と質の向上、人権問題の改善、収入向上支援、災害復興支援等多岐にわたる。年間予算は約50万ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ガーナの最貧困地域であるアッパーウェスト州では政府や国際機関・NGO支援のプロジェクトが多々あり、当NGOはその業務を受託し実践している。スタッフはプロジェクトの実施能力は備えているものの、NGO自体の組織運営面ではまだ課題が多い。多方面のドナーから信頼を得て、より内容の充実したプロジェクトを請け負うためには組織としての信用と運営力を高めることが必至である。現在活動中のJOCVの取り組みにより様々な改善が見られるが、将来的にスタッフ独自で効果的、かつ効率的な運営を行っていく力をつけるために後任の要請となった。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 組織内の情報共有の方法や内容を充実させる。 2. 組織のもつ経験や文書などを有効活用できるようリソースセンターの環境整備を行う。 3. ホームページやポスター、パンフレットなどを充実させ、外部に対する認知度と信用度を高める。 4. プロジェクトを運営する際の方策について助言する	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター、スキャナー、プロジェクター	
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表: 40代 男性 修士 同僚: 20-45才、男女、学士、勤務年数1-10年	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ワレ語) ()
	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) () 学歴理由:(同僚スタッフに求められている要件) ・経験 (社会経験) (2年以上) 経験理由:(経験豊かなスタッフとの協働になるため) 理由:() 理由:()	

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車		a	N	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバナ気候) 気温(20-40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(JL 515-11-A-06)

調査者名: 西本 江里子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ケニア	職種 プログラムオフィサー (コード 6502)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Program Officer 指導科目(英)			2	23 / 4	
		3	/			

開発課題 エイズ・感染症問題の改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家遺産・文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Heritage
	2) 配属先名 (日本語) NGOリーチアウト・センタートラスト (英語) NGO Reachout Centre Trust
	3) 任地 コースト州モンバサ 首都(ナイロビ)から 南東 方向 500 Km 主要都市(モンバサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 標記NGOは2003年に設立され、薬物常習者(DUs)を対象に薬物治療や行動変容プログラム、アウトリーチ、在宅治療を実施。また、HIV予防啓発教育・自発的カウンセリングと検査(VCT)・移動式VCTを提供し、DUsと密接に関わるHIV/エイズ対策や、DUsやHIV患者の人権擁護の啓発活動にも力を入れている。UNODCやNGOの支援に加え、過去に英国・米国、ドイツからボランティアを受け入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当該NGOは、設立以来DUsを対象に活発な活動を展開しており、2005年よりHIV/エイズ関連サービスにも力を入れている。過去に各国のボランティアを受け入れていたこともあり、組織基盤はある程度確立されている。しかし、プロポーサル作成・関係援助機関との関係強化・スタッフの能力強化・コンピュータースキルの向上・データ管理の改善など、組織の運営管理やプログラム実施面においてまだまだ改善の余地がある。ボランティアの派遣によりこれらの課題が改善され、組織全体としての能力が向上し、サービスの質が高まることが期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは配属先関係者と連携し、以下の活動に取り組む。 ①プロポーサル作成支援やデータ管理支援等による組織の運営管理能力強化 ②スタッフの能力強化支援によりプログラムの質の向上を目指す 特にフィールドワークの効果的・効率的な実施のための提案を行う ③データベースの活用・ウェブサイトの改善等のコンピューター技術の向上支援 ④DUsとHIV/エイズの問題に関して、より連携を強化したプログラムの実施
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 車両一台、コンピューター、インターネットサーバー、インターネット、プリンター

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ダイレクター 男性 30代 事務職員 男性 40代 その他有給職員 13名 ボランティア 15名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	---	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()
・学歴 (大卒) () 学歴理由:(配属先提示条件)
・経験 (社会経験) (3年以上) 経験理由:(配属先提示条件)
理由:()
理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	A	N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(高温多湿) 気温(25-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(JL 515 - 11 - A - 08)

調査者名: 西本 江里子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ケニア	職種 プログラムオフィサー 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Program Officer 指導科目(英)			1 23 / 3	年 月 から
				2 23 / 4	
			3 /		

開発課題 エイズ・感染症問題の改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家特別プログラム省 (受入機関名)(英語) Ministry of State for Special Programmes
	2) 配属先名 (日本語) 国家エイズ対策委員会 コースト州地域事務所 (英語) National AIDS Control Council, Coast Province Field Office
	3) 任地 コースト州モンバサ 首都(ナイロビ)から 南東 方向 500 Km 主要都市(モンバサ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家エイズ対策委員会(NACC)は、1999年に国家をあげてHIV/エイズの感染拡大に取り組むために設立され、各省庁やNGO・民間セクターが行うエイズ関連活動の総括・モニタリングを行う。またTOWA(Total War Against HIV/エイズ)プログラムを実施し、NGOや住民組織などのエイズ対策活動を支援している。世界基金・世界銀行・国連エイズ合同計画等から援助を得ている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) NACCコースト州地域事務所は、州下22県と21選挙区に設けられたエイズ対策技術委員会や選挙区エイズ対策委員会、プロジェクト実施団体やエイズ対策ユニットを統括し、その活動を監督・調整をする役割を担っている。また、世界銀行から支援を受け実施しているTOWA(Total War Against HIV/エイズ)プロジェクトの州レベルでの運営・監督・評価や、地域内でのHIV/エイズ啓発活動を調整・推進する役割も担っている。ボランティアがこれらの業務を補佐し同事務所の業務改善を図ることにより、より現場のニーズに即した業務が効率的に展開されることが期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 事務所関係者と共に、州内の関係部署やパートナーと連携しながら以下の活動に取り組む。 ① 各県・選挙区から提出される報告書や年次合同会議を通して州内のエイズ関連活動を把握し、関係機関の監督・調整業務の補佐・改善点等の提案を行い業務の効率化を図る。② TOWAプロジェクトの運営・監督・評価機能を改善し、プロジェクトの効率化・質の向上を目指す。TOWAの支援を受けるNGO/住民組織の能力強化を行うことにより、サービスの質の向上に貢献する。③ HIV/エイズ予防啓発イベントに関わる国際機関・他国援助機関・NGO/CBO、陽性者自助グループとの調整を補佐し、イベントの質の向上を目指す。④ NACCが作成・管理するデータやレポートの作成支援と質の向上を目指す。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 車両1台	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル フィールドオフィサー 男性 30代 モニタリング&評価オフィサー 男性 30代 その他スタッフ3名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) () 学歴理由:(配属先提示条件) ・経験 (社会経験) (3年以上) 経験理由:(配属先提示条件) 理由:() 理由:()	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車	A		×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(高温多湿) 気温(25-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(JL 006 - 11 - A - 06)		調査者名: 間澤 友紀子				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
インドネ シア	職種 環境教育 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
	3	24 / 1				
開発課題 環境						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment					
	2) 配属先名 (日本語) パレンバン市環境事務所 (英語) Environmental Office of Palembang City					
	3) 任地 南スマトラ州 パレンバン 首都(ジャカルタ)から 北西 方向 500 Km 主要都市(パレンバン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パレンバン市環境事務所は市の環境行政を司る機関であり、環境マネジメント(環境調査、環境排水処理)、市内道路の緑化、清掃、ゴミの管理を行っている。JICAの研修制度を利用し、日本での研修を受けたスタッフも数名在籍している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) インドネシアでは、ここ数年、政府や自治体の環境問題に対する意識が高まり始めているが、ゴミのポイ捨てなども多く、住民の環境保全に対する知識や意識は低い。インドネシアの特定の地域の学校では、環境教育の授業を取り入れており、パレンバン市においても、取り入れる予定であるが、経験豊富なスタッフがいない為、環境問題対策の先進国である日本の協力隊員の要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 ① 小・中学生を巡回し、環境教育啓発活動を行う。 なお、巡回する学校は選定されておらず、地域の学校を訪問し、初等教育での環境教育の重要性を説明し、授業に取り入れるように呼びかける活動も行うことになる。 ② 地域住民に対し、ゴミの分別や3R(リデュース・リユース、リサイクル)などを提案する。 ③ 環境問題対策の先進国である日本の取り組みについて、配属先のスタッフなどに紹介する。 活動に使用できる教本・教材はほとんどない状況のため、隊員のアイデアにより教本・教材を作成することが期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ数 4 2 名 大半のスタッフが大学 大学院卒 1 0 名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () ()			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別(女性) 性別理由:(配属先の要請) ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(配属先の要請(環境関連:文系・理系不問)) ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由:(配属先の要請) 理由:() 理由:()					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地況域	気候(熱帯) 気温(25~30℃位℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 23 日

要請番号(JL 006 - 11- A- 14)

調査者名: 間澤 友紀子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
インドネ シア	職種 環境教育 (コード 6503) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			1 23 / 3	年 月 から
				2 23 / 4	
			3 24 / 1		
開発課題 環境					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment				
	2) 配属先名 (日本語) ブルクンバ環境局 (英語) Bulukumba Environmental Office				
	3) 任地 南スラウェシ州ブルクンバ県 首都(ジャカルタ)から 東 方向 1300 Km 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ブルクンバ県環境局は県の環境行政を司る機関であり、環境政策の計画・実行・モニタリングを行っている。ブルクンバ県では違法伐採やゴミ管理などが深刻な問題となっている。 年間予算約16,000,000円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) インドネシアでは、昨今、環境問題への意識が高まりつつあり、地方においても行政レベルで取り組みが始まっている。同県環境局においては、2年前にゴミのリサイクル機を導入しハード面の整備を行なう等、特にゴミ問題解決に向けた取組みを始めたものの、地域住民の意識が低い状態のままであり、配属先としては住民の意識向上を最優先課題として位置づけ、今回のJOCV要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 地域住民のゴミ問題に関する意識を向上させるために以下のような取り組みを環境局のスタッフと協働して実施する。 ① 地域住民を対象に3R運動(Reuse, Recycle, Reduce)を推奨し、ゴミの分別指導を行う。 ② 地域住民を対象にコンポスト作成指導を行う。 ③ 小・中学生にて環境啓発活動を行う				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ数 29名 (うち契約職員9名) 男性19名、女性10名 年齢: 20~50代 隊員のカウンターパートは24~35歳		5) 業務使用言語(訓練言語は上段)・ インドネシア語 ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(配属先からの要請による) ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由:(配属先からの要請による) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日育 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 8 日

要請番号(JL 006 - 11 - A - 15)

調査者名: 間澤 友紀子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 環境教育 指導科目	● 新規	● 2年	1	23 / 3
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)	○ 交替 代目	○ 1年 ○ ヶ月	2	23 ~ / 4
				3	24 / 1

開発課題 環境

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment
	2) 配属先名 (日本語) 南スラウェシ州 環境局 (英語) South Sulawesi Province Environment Office
	3) 任地 南スラウェシ州マカッサル市 首都(ジャカルタ)から 東 方向 1300 Km 主要都市(マカッサル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南スラウェシ州環境局は、州の環境行政を司る機関であり、環境政策の計画・実行・モニタリングを行っている。2009年に政府の方針により、環境局と清掃局に分割されたが、二局は同じ建物にある。事実上、隊員の配属先は環境局になるが、清掃局での活動も期待されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南スラウェシ州のマカッサル市に位置する南スラウェシ州環境局では、MGC (Makassar Clean and Green) プログラムを掲げており、①エコオフィス、②ゴミの分別、③コンポストの作成指導を行っている。現在、環境局の計画を清掃局・NGOの連携により行っており、隊員アイディアが加わることにより、更なる地域住民対象の環境啓発活動効果が期待される。ターゲット地域は14地区で、143の村がある。
	2) 期待される具体的業務内容 環境局・清掃局・NGOのスタッフとともに、ターゲット地域を巡回し、下記の環境教育啓発活動を行う。 ① 3R (Reduce, Recycle, Reuse) 運動 ② コンポストの作成指導
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ数: 34名 年齢: 25~40歳	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) インドネシア語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: () ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: (配属先からの要請による) ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: (配属先からの要請による) 理由: () 理由: ()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 9 日

要請番号(JL 009 - 11 - A - 03)

調査者名: 柳沢美樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシア	職種 環境教育 (コード 6503) 指導科目	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			2	/
				3	/

年 月 日から

開発課題 環境・エネルギー

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) サバ州観光・文化・環境省 (受入機関名)(英語) Ministry of Tourism, Culture and Environment
	2) 配属先名 (日本語) NGO サバ州環境活動センター(前:環境活動委員会) (英語) Environmental Action Centre Sabah (EAC)
	3) 任地 サバ州コタキナバル 首都(クアラルンプール)から 東 方向 2000 Km 主要都市(コタキナバル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サバ州内で政府と地域住民の間に立ち、様々な環境教育を通して、一般市民への連帯責任としての環境保全とその意識向上に取り組んでいる。他のNGOや政府機関、民間団体を統率する役割も担っており州内に12の支所がある。予算は約670万円/年。2008年から3年間、JICA草の根技術協力事業にて、沖縄リサイクル運動市民の会と共に「固形廃棄物3R啓発活動推進プログラム」を実施している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域住民に対し環境配慮意識向上プログラムを実施する中で、活動の計画作りや実行に対するサポートが求められている。特に固形廃棄物減量への取組みは近年開始されたばかりのため、沖縄リサイクル運動市民の会が考案した教材を試行する等して、より効果的なプログラムの実施や調整、モニタリングなどの支援を期待されている。活動範囲はサバ州全域におよび、州内12箇所にある支所その他NGO団体とも協力して活動を行う。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・住民に対する環境教育(特に固形廃棄物減量)の実践 ・他NGOとの協働活動(3Rにかかる活動、河川管理、公衆トイレクリーンネスキャンペーンの実施等) ・配属先の管轄区内での展示会の実施や州内にある12箇所の支所への訪問と支援	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター、FAX	
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長、会計士、地域コーディネーター	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) マレーシア語 () 英語 ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許 ()	・性別 ()	性別理由:()
	・学歴 (大卒)	(業務関連分野)	学歴理由:(体系的な環境教育を実施するため)
	・経験 (実務経験)	(2年以上)	経験理由:(様々な状況下での実践を求められているため)
			理由:()
			理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯雨林)	気温(25-35℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 25 日

要請番号(JL 027-11-A-08)

調査者名: 江頭 英二 / 若林 勇飛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ベトナム	職種 環境教育 (コード 6503)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	指導科目			2	23 / 4	
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			3	24 / 1	

開発課題 自然環境保全

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ラムドン省人民委員会 (受入機関名)(英語) Lam Dong Province People's Committee
	2) 配属先名 (日本語) ビズップヌイ国立公園管理事務所 (英語) Bidoup Nui Ba National Park Management Board
	3) 任地 ラムドン省 ダラット市 首都(ハノイ市)から 南西 方向 1750 Km 主要都市(ダラット市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先の主な行政上の役割は当該国立公園の管理であり、その一環として周辺の住民と観光客に対して環境にかかる啓発活動を行うこと、および公園周辺の住民に対して主に農業にかかる指導やサポートを行い生計向上を計ること等である。それらの取り組みを促進すべく、JICA技術協力プロジェクトである、「ビズップ・ヌイ国立公園管理強化プロジェクト」が実施されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2010年12月現在、上記技術協力プロジェクトの下、国立公園ビジターセンターが建設中であり、2011年中に完成の予定である。ビジターセンターに訪れる観光客に情報サービス、自然解説、ハイキング等のエコツアーを提供するなどして環境教育を実施する予定である。2010年12月現在、すでに配属先内で組織されている CBET(Community Based Eco-Tourism) チームがそれらサービスの準備と調整を行っている。プロジェクトが実施される前に、同省のダラット市森林公園公社に2代に渡って派遣された環境教育 JOCV とともに活動に関わっていた配属先関係者の意向により要請があがった。	
	2) 期待される具体的業務内容 国立公園ビジターセンターを拠点に、配属先関係者ととともに下記の活動を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・観光客向け自然解説や環境教育活動の実施、エコツアーガイドの活動のサポートを行う。 ・ビジターセンターの展示物、喫茶スペースや土産品コーナーのアレンジ等にかかる改善をうながす。 ・エコツーリズムのマーケティングを支援する。 ・観光客に対しゴミ投棄にかかる啓発を行う。 ・プロジェクト関係者が国立公園周辺の住民に提供する講習内容(森林保護、ホスピタリティ、衛生管理等)が実践されるようにモニタリングや実施促進を行う。 	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般事務用品	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: エコツーリズム/環境教育担当 男性、30歳前後 指導対象者: 公園職員・レンジャー、ツアーガイド、地域住民、観光客	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由: ()
	・学歴 (大卒) (業務関連分野)	学歴理由: (同僚が相応の学歴を備えているため)
	・経験 (社会経験) (3年以上)	経験理由: (様々な関係者との調整能力が必要なため) 理由: () 理由: ()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、X:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(10-35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(JL 051 - 11 - A - 20)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 環境教育 (コード 6503) 指導科目 職種(英) Environmental Education 指導科目(英)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 3 2 23 / 4 3 24 / 1	年 月 から
開発課題 都市環境対策への協力					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development and Cooperatives				
	2) 配属先名 (日本語) ダッカ市役所 廃棄物管理局 (英語) Waste Management Department, Dhaka City Cooperation				
	3) 任地 ダッカ 首都(ダッカ)から 南 方向 30 Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ダッカ市の廃棄物管理事業を実施している機関。当該部署には2000年の開発調査に始まり、2006年から通算5名のJOCV派遣、2007年から5か年の技術協力「ダッカ市廃棄物管理能力向上」プロジェクト、2009年の環境プログラム無償資金協力により約100台のゴミ収集車の供与、日本人専門家の派遣等、人・物共にJICAから多くの援助が実施されてきた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ダッカ市は急速な経済発展や人口集中に行政の管理能力が追いつかない状況で、廃棄物管理も課題が山積である。2015年を目標年とした廃棄物管理マスタープラン目標達成に向け行ってきた技術協力プロジェクト(2007年-2011年)の終了後も、住民への廃棄物意識改善活動の必要性は大きい。これまでの隊員は、ターゲット区域を中心に小学校で巡回授業を行ってきており、現在派遣中の3代目隊員は、学校巡回のほか、住民組織を巻き込んだ啓発活動も開始した。また、各種イベントへの参加や企画、セミナー発表等の活動を同僚とともにやっている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ダッカ市内の ・ターゲット区域内の小学校で、区域担当者、清掃管理員とともに巡回授業を行う。 ・ターゲット区域の住民組織に対し、区域担当者、清掃管理員とともに廃棄物管理(ごみ収集の方法等)の計画策定、その計画に基づいた啓発活動等を行う。 ・メディアなどの媒体やイベント等を利用した啓発活動を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小学校巡回授業用の教材各種(パネルシアター、紙芝居、カード、プロジェクター等)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ターゲット区域清掃管理員・役員 約40名(区域ごとに分かれる) 30~50代		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベンガル語 () ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由:() ・学歴() () 学歴理由:() ・経験(社会経験) (2年以上) 経験理由:() 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				P	x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(JL 051 - 11 - A - 21)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 環境教育 指導科目 (コード 6503)	○新規 ○交替 4 代目	◎2年	1	23 / 3
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)		○1年 ○ヶ月	2	23 / 4
				3	24 / 1

開発課題 都市環境対策への協力

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development and Cooperatives
	2) 配属先名 (日本語) ダッカ市役所 廃棄物管理局 (英語) Waste Management Department, Dhaka City Cooperation
	3) 任地 ダッカ 首都(ダッカ)から 南 方向 30 Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ダッカ市の廃棄物管理事業を実施している機関。当該部署には2000年の開発調査に始まり、2006年から通算5名のJOCV派遣、2007年から5か年の技術協力「ダッカ市廃棄物管理能力向上」プロジェクト、2009年の環境プログラム無償資金協力により約100台のゴミ収集車の供与、日本人専門家の派遣等、人・物共にJICAから多くの援助が実施されてきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ダッカ市は急速な経済発展や人口集中に行政の管理能力が追いつかない状況で、廃棄物管理も課題が山積である。2015年を目標年とした廃棄物管理マスタープラン目標達成に向け行ってきた技術協力プロジェクト(2007年-2011年)の終了後も、住民への廃棄物意識改善活動の必要性は大きい。これまでの隊員は、ターゲット区域を中心に小学校で巡回授業を行ってきており、現在派遣中の3代目隊員は、学校巡回のほか、住民組織を巻き込んだ啓発活動も開始した。また、各種イベントへの参加や企画、セミナー発表等の活動を同僚とともにしている。
	2) 期待される具体的業務内容 ダッカ市内の ・ターゲット区域内の小学校で、区域担当者、清掃管理員とともに巡回授業を行う。 ・ターゲット区域の住民組織に対し、区域担当者、清掃管理員とともに廃棄物管理(ごみ収集の方法等)の計画策定、その計画に基づいた啓発活動等を行う。 ・メディアなどの媒体やイベント等を利用した啓発活動を行う。

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小学校巡回授業用の教材各種(パネルシアター、紙芝居、カード、プロジェクター等)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ターゲット区域清掃管理員・役員 約40名(区域ごとに分かれる) 30~50代

要 請 概 要	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベンガル語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	()	()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許()・性別() 性別理由:()
	・学歴() () 学歴理由:()
	・経歴(社会経歴) (2年以上) 経歴理由:() 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(JL 051 - 11 - A - 22)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
バングラ デシュ	職種 環境教育 指導科目 (コード 6503)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			1 23 / 3	年 月 から
				2 23 / 4	
				3 24 / 1	

開発課題 都市環境対策への協力

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development and Cooperatives
	2) 配属先名 (日本語) ダッカ市役所 廃棄物管理局 (英語) Waste Management Department, Dhaka City Cooperation
	3) 任地 ダッカ 首都(ダッカ)から 南 方向 30 Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ダッカ市の廃棄物管理事業を実施している機関。当該部署には2000年の開発調査に始まり、2006年から通算5名のJOCV派遣、2007年から5か年の技術協力「ダッカ市廃棄物管理能力向上」プロジェクト、2009年の環境プログラム無償資金協力により約100台のゴミ収集車の供与、日本人専門家の派遣等、人・物共にJICAから多くの援助が実施されてきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ダッカ市は急速な経済発展や人口集中に行政の管理能力が追いつかない状況で、廃棄物管理も課題が山積である。2015年を目標年とした廃棄物管理マスタープラン目標達成に向け行ってきた技術協力プロジェクト(2007年-2011年)の終了後も、住民への廃棄物意識改善活動の必要性は大きい。これまでの隊員は、ターゲット区域を中心に小学校で巡回授業を行ってきており、現在派遣中の3代目隊員は、学校巡回のほか、住民組織を巻き込んだ啓発活動も開始した。また、各種イベントへの参加や企画、セミナー発表等の活動を同僚とともにしている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ダッカ市内の ・ターゲット区域内の小学校で、区域担当者、清掃職員とともに巡回授業を行う。 ・ターゲット区域の住民組織に対し、区域担当者、清掃職員とともに廃棄物管理(ごみ収集の方法等)の計画策定、その計画に基づいた啓発活動等を行う。 ・メディアなどの媒体やイベント等を利用した啓発活動を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小学校巡回授業用の教材各種(パネルシアター、紙芝居、カード、プロジェクター等)	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ターゲット区域清掃職員・役員 約40名(区域ごとに分かれる) 30~50代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベンガル語 () ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☐ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (社会経験) (2年以上) 経験理由:() 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~35℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(JL 051 - 11 - A - 23)	調査者名: 若井 郁子
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 環境教育 (コード 6503) 指導科目	○新規 ◎交替 4 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1

開発課題 都市環境対策への協力

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development and Cooperatives
	2) 配属先名 (日本語) ダッカ市役所 廃棄物管理局 (英語) Waste Management Department, Dhaka City Cooperation
	3) 任地 ダッカ 首都(ダッカ)から 南 方向 30 Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ダッカ市の廃棄物管理事業を実施している機関。当該部署には2000年の開発調査に始まり、2006年から通算5名のJOCV派遣、2007年から5か年の技術協力「ダッカ市廃棄物管理能力向上」プロジェクト、2009年の環境プログラム無償資金協力により約100台のゴミ収集車の供与、日本人専門家の派遣等、人・物共にJICAから多くの援助が実施されてきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ダッカ市は急速な経済発展や人口集中に行政の管理能力が追いつかない状況で、廃棄物管理も課題が山積である。2015年を目標年とした廃棄物管理マスタープラン目標達成に向け行ってきた技術協力プロジェクト(2007年-2011年)の終了後も、住民への廃棄物意識改善活動の必要性は大きい。これまでの隊員は、ターゲット区域を中心に小学校で巡回授業を行ってきており、現在派遣中の3代目隊員は、学校巡回のほか、住民組織を巻き込んだ啓発活動も開始した。また、各種イベントへの参加や企画、セミナー発表等の活動を同僚とともにしている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ダッカ市内の ・ターゲット区域の小学校で、区域担当者、清掃管理員とともに巡回授業を行う。 ・ターゲット区域の住民組織に対し、区域担当者、清掃管理員とともに廃棄物管理(ごみ収集の方法等)の計画策定、その計画に基づいた啓発活動等を行う。 ・メディアなどの媒体やイベント等を利用した啓発活動を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小学校巡回授業用の教材各種(パネルシアター、紙芝居、カード、プロジェクター等)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ターゲット区域清掃管理員・役員 約40名(区域ごとに分かれる) 30~50代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベンガル語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 ()	() 学歴理由:()
	・経験 (社会経験)	(2年以上) 経験理由:() 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有・◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~35℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(JL 051 - 11- A- 24)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種 / 指導科目 (コード 6503)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 環境教育 指導科目	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1

開発課題 都市環境対策への協力

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development and Cooperatives	
	2) 配属先名 (日本語) ダッカ市役所 廃棄物管理局 (英語) Waste Management Department, Dhaka City Cooperation	
	3) 任地 ダッカ 首都(ダッカ)から 南 方向 30 Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ダッカ市の廃棄物管理事業を実施している機関。当該部署には2000年の開発調査に始まり、2006年から通算5名のJOCV派遣、2007年から5カ年の技術協力「ダッカ市廃棄物管理能力向上」プロジェクト、2009年の環境プログラム無償資金協力により約100台のゴミ収集車の供与、日本人専門家の派遣等、人・物共にJICAから多くの援助が実施されてきた。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ダッカ市は急速な経済発展や人口集中に行政の管理能力が追いつかない状況で、廃棄物管理も課題が山積である。2015年を目標年とした廃棄物管理マスタープラン目標達成に向け行ってきた技術協力プロジェクト(2007年-2011年)の終了後も、住民への廃棄物意識改善活動の必要性は大きい。これまでの隊員は、ターゲット区域を中心に小学校で巡回授業を行ってきており、現在派遣中の3代目隊員は、学校巡回のほか、住民組織を巻き込んだ啓発活動も開始した。また、各種イベントへの参加や企画、セミナー発表等の活動を同僚とともにしている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ダッカ市内の ・ターゲット区域内の小学校で、区域担当者、清掃管理員とともに巡回授業を行う。 ・ターゲット区域の住民組織に対し、区域担当者、清掃管理員とともに廃棄物管理(ごみ収集の方法等)の計画策定、その計画に基づいた啓発活動等を行う。 ・メディアなどの媒体やイベント等を利用した啓発活動を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小学校巡回授業用の教材各種(パネルシアター、紙芝居、カード、プロジェクター等)	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ターゲット区域清掃管理員・役員 約40名(区域ごとに分かれる) 30~50代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベンガル語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N:)	
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由:() ・学歴() () 学歴理由:() ・経験(社会経験) (2年以上) 経験理由:() 理由:() 理由:()		
活動用交通手段の必要性		
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態
		P
		現職教員特別参加制度
		x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(JL 051 - 11 - A - 25)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 環境教育 (コード 6503)	○新規 ◎交替 4 代目	◎2年	1	23 / 3
	指導科目		○1年	2	23 / 4
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)		○ヶ月	3	24 / 1

開発課題 都市環境対策への協力

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development and Cooperatives
	2) 配属先名 (日本語) ダッカ市役所 廃棄物管理局 (英語) Waste Management Department, Dhaka City Cooperation
	3) 任地 ダッカ 首都(ダッカ)から 南 方向 30 Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ダッカ市の廃棄物管理事業を実施している機関。当該部署には2000年の開発調査に始まり、2006年から通算5名のJOCV派遣、2007年から5か年の技術協力「ダッカ市廃棄物管理能力向上」プロジェクト、2009年の環境プログラム無償資金協力により約100台のゴミ収集車の供与、日本人専門家の派遣等、人・物共にJICAから多くの援助が実施されてきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ダッカ市は急速な経済発展や人口集中に行政の管理能力が追いつかない状況で、廃棄物管理も課題が山積である。2015年を目標年とした廃棄物管理マスタープラン目標達成に向け行ってきた技術協力プロジェクト(2007年-2011年)の終了後も、住民への廃棄物意識改善活動の必要性は大きい。これまでの隊員は、ターゲット区域を中心に小学校で巡回授業を行ってきており、現在派遣中の3代目隊員は、学校巡回のほか、住民組織を巻き込んだ啓発活動も開始した。また、各種イベントへの参加や企画、セミナー発表等の活動を同僚とともにしている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ダッカ市内の ・ターゲット区域内の小学校で、区域担当者、清掃管理員とともに巡回授業を行う。 ・ターゲット区域の住民組織に対し、区域担当者、清掃管理員とともに廃棄物管理(ごみ収集の方法等)の計画策定、その計画に基づいた啓発活動等を行う。 ・メディアなどの媒体やイベント等を利用した啓発活動を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小学校巡回授業用の教材各種(パネルシアター、紙芝居、カード、プロジェクター等)	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ターゲット区域清掃管理員・役員 約40名(区域ごとに分かれる) 30~50代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベンガル語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: C) <input type="checkbox"/> (V/N:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由:() ・学歴() () 学歴理由:() ・経験(社会経験) (2年以上) 経験理由:() 理由:() 理由:()		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号(JL 066 - 11 - A - 11)

調査者名: 小関 千智

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
スリラン カ	職種 環境教育 指導科目 (コード 6503)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英)			1 23 / 4	2 24 / 1

開発課題 都市環境の整備

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2)配属先名 (日本語) 全国廃棄物処理支援センター(クリヤピティヤ市役所) (英語) National Solid Waste Management Support Centre (Kulyapitiya Urban Council)
	3)任地 クリヤピティヤ 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 北 方向 90 Km 主要都市(クルネーガラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方自治省内に設置された全国廃棄物処理センターは、地方自治体のゴミ収集・処理技術支援、政策・計画の策定、市民協力推進支援、調査研究などを行っている。2007年より2011年まで同センターの運営能力向上のためJICAプロジェクトが実施され、数名のJICA専門家も派遣されている。ボランティアは、このセンターから各地方自治体(市役所)に派遣され、現在3つの市役所で3名の環境教育隊員が活動している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は当該市役所において、ゴミ収集・運搬・処理の総合的な計画の立案やプログラム実施の支援、地域住民や地域内の学校対象にゴミ分別の啓発活動を行ってきた。後任隊員はこれらの活動を引き継ぎ、地域住民と市役所との連携を深めたり、今後市役所が設立を計画している環境保全センターへの関与など市内の環境美化のための提案なども期待される。
	2)期待される具体的業務内容 市役所職員や地域住民と協力し、以下の業務を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> 市役所の廃棄物事業実施の支援や提案 市役所の実施する廃棄物事業の市民への説明資料等作成支援 市役所の運営する環境保全センターでの廃棄物の堆肥化作業の助言 市民にゴミの分別収集ルールや家庭ごみ減量化の啓発活動支援 学校での廃棄物処理などに関する環境教育の実施
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 公衆衛生官(男性) 環境担当官(女性) 地域開発担当官(女性)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) シンハラ語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) <ul style="list-style-type: none"> 教諭免許() ・性別() 性別理由:() 学歴() () 学歴理由:() 経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由:(関連分野の助言や提案が求められるため) 理由:() 		

資 格 条 件	活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
	○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯) 気温(25-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号(JL 066 - 11- A - 12)

調査者名: 小関 千智

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
スリ ラ ン カ	職種 環境教育 (コード 6503)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 4	年 月 から
	職種(英) Environmental Education			2	24 / 1	
指導科目(英)	3	/				
開発課題 都市環境の整備						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government					
	2) 配属先名 (日本語) 全国廃棄物処理支援センター(バンダーラウエラ市役所) (英語) National Solid Waste Management Support Centre(Bandarawela Urban Council)					
	3) 任地 バンダーラウエラ 首都(スリジャヤワルダナプラコッテ)から 東 方向 200 Km 主要都市(バドゥッラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方自治省内に設置された全国廃棄物処理センターは、地方自治体のゴミ収集・処理技術支援、政策・計画の策定、市民協力推進支援、調査研究などを行っている。2007年より2011年まで同センターの運営能力向上のためJICAプロジェクトが実施され、数名のJICA専門家も派遣されている。ボランティアは、このセンターから各地方自治体(市役所)に派遣され、現在3つの市役所で3名の環境教育隊員が活動している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者は当該市役所において、ゴミ収集・運搬・処理の総合的な計画の立案やプログラム実施の支援、配属先の堆肥工場運営への助言、地域住民や地域内の学校対象に環境美化の環境教育を行ってきた。後任隊員もこれらの活動を引き継ぎ、さらに幅広く展開していくことが求められる。					
	2) 期待される具体的業務内容 市役所職員や地域住民と協力し、以下の業務を実施する。 ・市役所の廃棄物事業実施の支援や提案 ・市役所の実施する廃棄物事業の市民への説明資料等作成支援 ・市役所の運営する環境保全センターでの廃棄物の堆肥化作業の助言 ・市民にゴミの分別収集ルールや家庭ごみ減量化の啓発活動支援 ・学校での廃棄物処理などに関する環境教育の実施					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 公衆衛生官(男性)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) シンハラ語 ()			6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由:() ・学歴() () 学歴理由:() ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由:(関連分野の助言や提案が求められるため) 理由:() 理由:()					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地域	気候(熱帯) 気温(15-28℃位)		電気	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		